

①公共交通に関する現況把握

目 次

- ① 浦添市の人口（人口、高齢化率など）
- ② 浦添市の地形
- ③ 浦添市の交通特性（通勤通学、買物、自動車保有台数、平均旅行速度、主要渋滞箇所など）
- ④ 関連上位計画（国、県、浦添市など）
- ⑤ 浦添市の公共交通（バス、ゆいレール、シェアサイクル、タクシー）
- ⑥ 公共交通を取り巻く環境（運転手不足）
- ⑦ 関連上位計画における交通の方向性
- ⑧ 浦添市における公共交通の現状整理
- ⑨ 浦添市における公共交通の課題整理（案）

① 浦添市の人口（総人口・総世帯数）

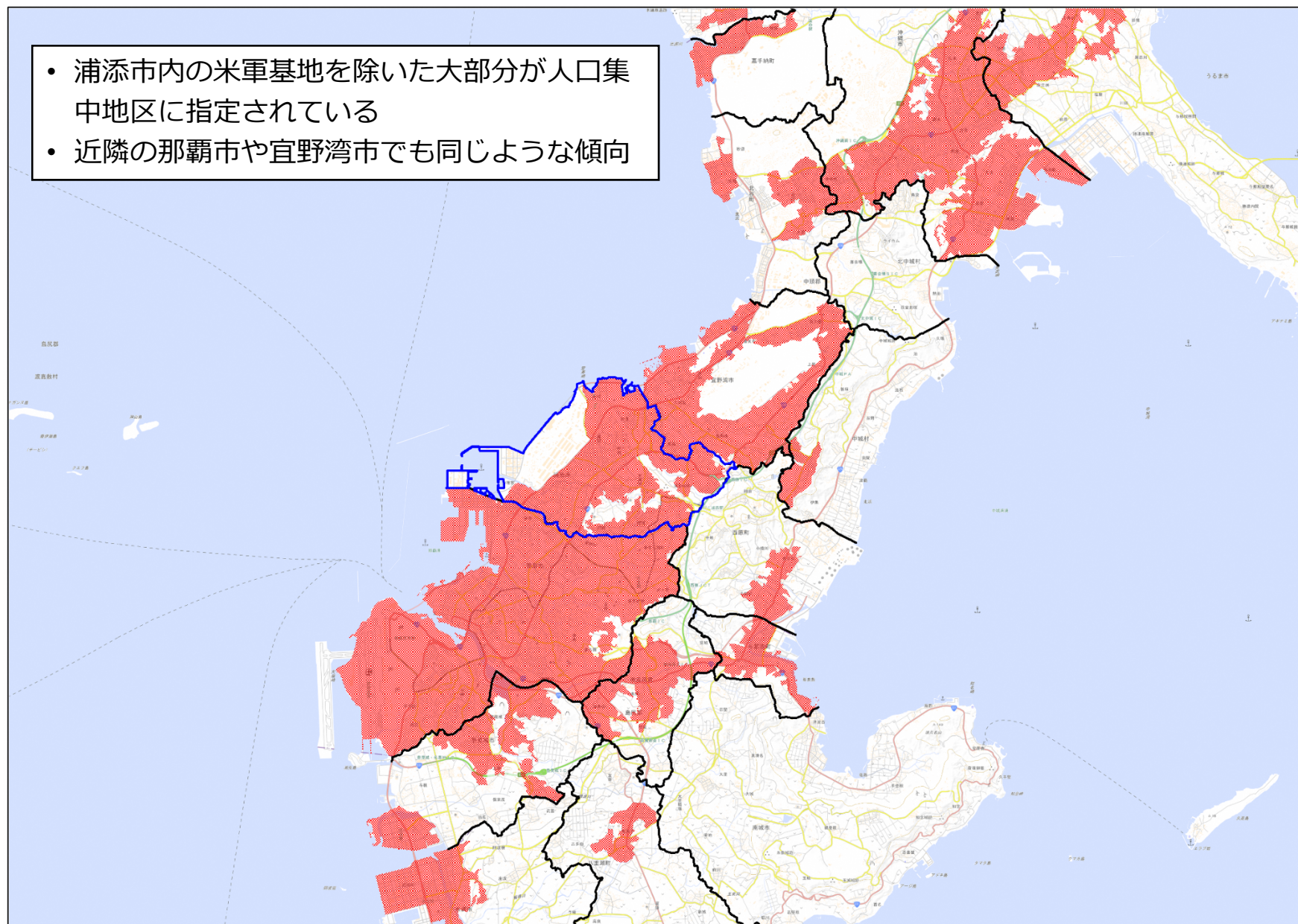
	地域名	人口	世帯数	面積	人口密度
1	那覇市	317,625	144,355	41.42	7,668.4
2	沖縄市	142,752	60,570	49.72	2,871.1
3	うるま市	125,303	48,163	87.02	1,439.9
4	浦添市	115,690	47,331	19.50	5,932.8
5	宜野湾市	100,125	44,163	19.80	5,056.8
6	豊見城市	64,612	24,580	19.31	3,346.0
7	名護市	63,554	28,453	210.94	301.3
8	糸満市	61,007	23,272	46.63	1,308.3
9	宮古島市	52,931	24,235	204.27	259.1
10	石垣市	47,637	22,033	229.15	207.9

資料：令和2年度国勢調査（人口上位10自治体）

- ・ 県内41市町村のうち人口と世帯数は県内で4番目に多いが、面積が27番目と比較的小さいことから、人口密度は那覇市に次いで2番目に高い状況
- ・ 近隣の宜野湾市でも同じような傾向となっている

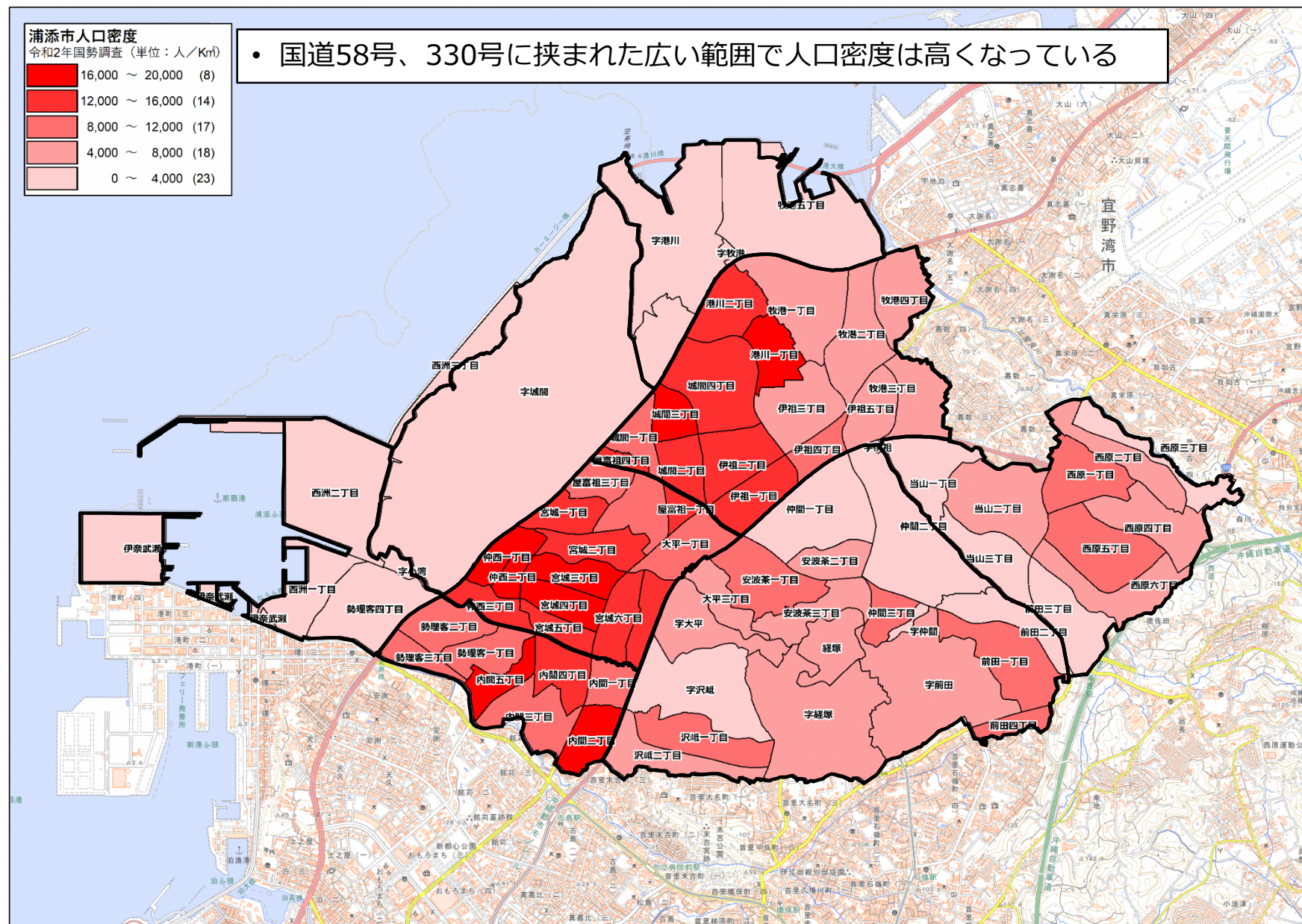
①浦添市の人口（中南部の人口集中地区）

- 浦添市内の米軍基地を除いた大部分が人口集中地区に指定されている
- 近隣的那覇市や宜野湾市でも同じような傾向



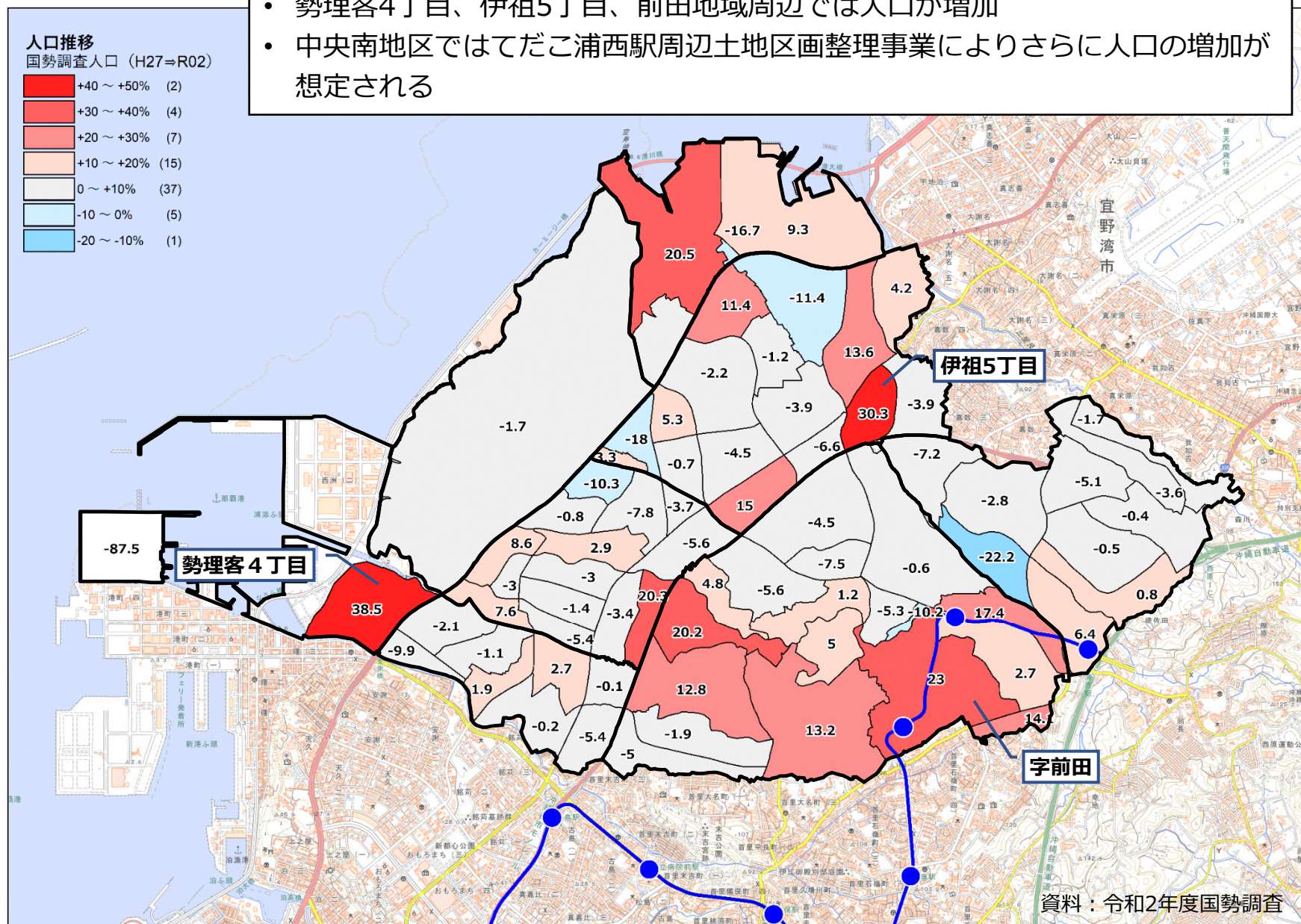
①浦添市の人口（地域別人口密度）

資料：令和2年度国勢調査



①浦添市の人口（人口の推移、増減率）

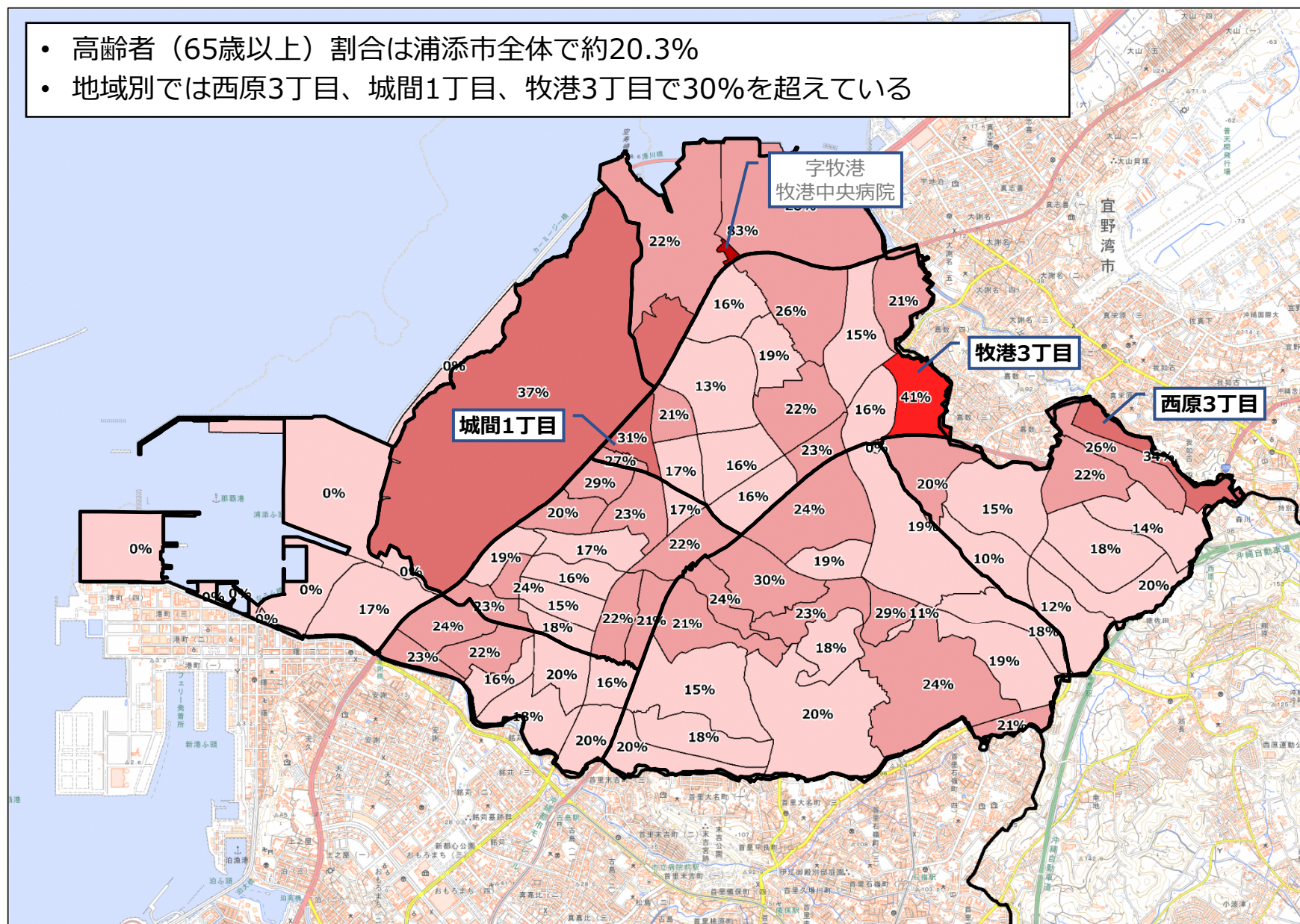
- ・ 勢理客4丁目、伊祖5丁目、前田地域周辺では人口が増加
- ・ 中央南地区ではたご浦西駅周辺土地区画整理事業によりさらに人口の増加が想定される



①浦添市の人口（高齢者割合）

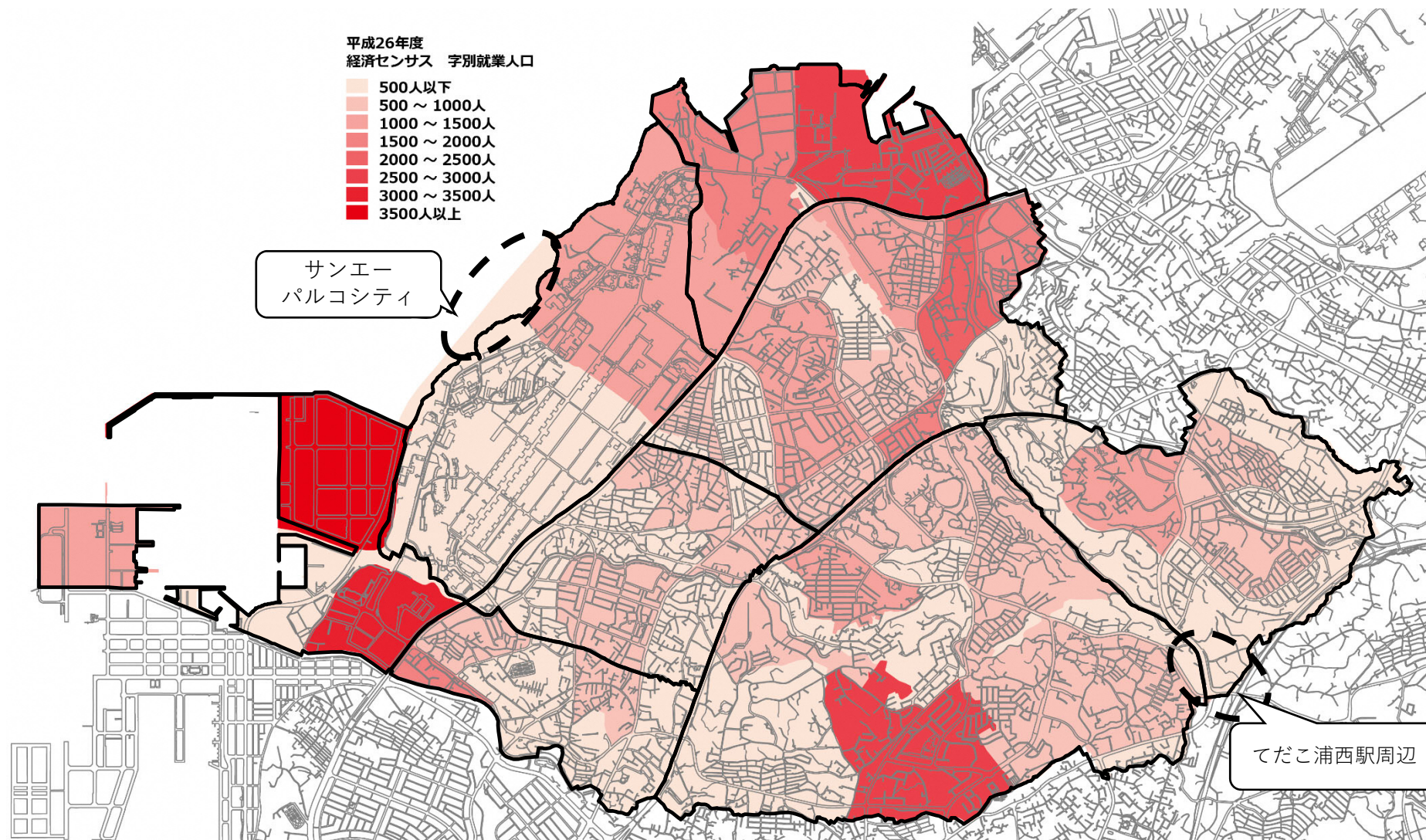
資料：令和2年度国勢調査

- ・ 高齢者（65歳以上）割合は浦添市全体で約20.3%
- ・ 地域別では西原3丁目、城間1丁目、牧港3丁目で30%を超えている

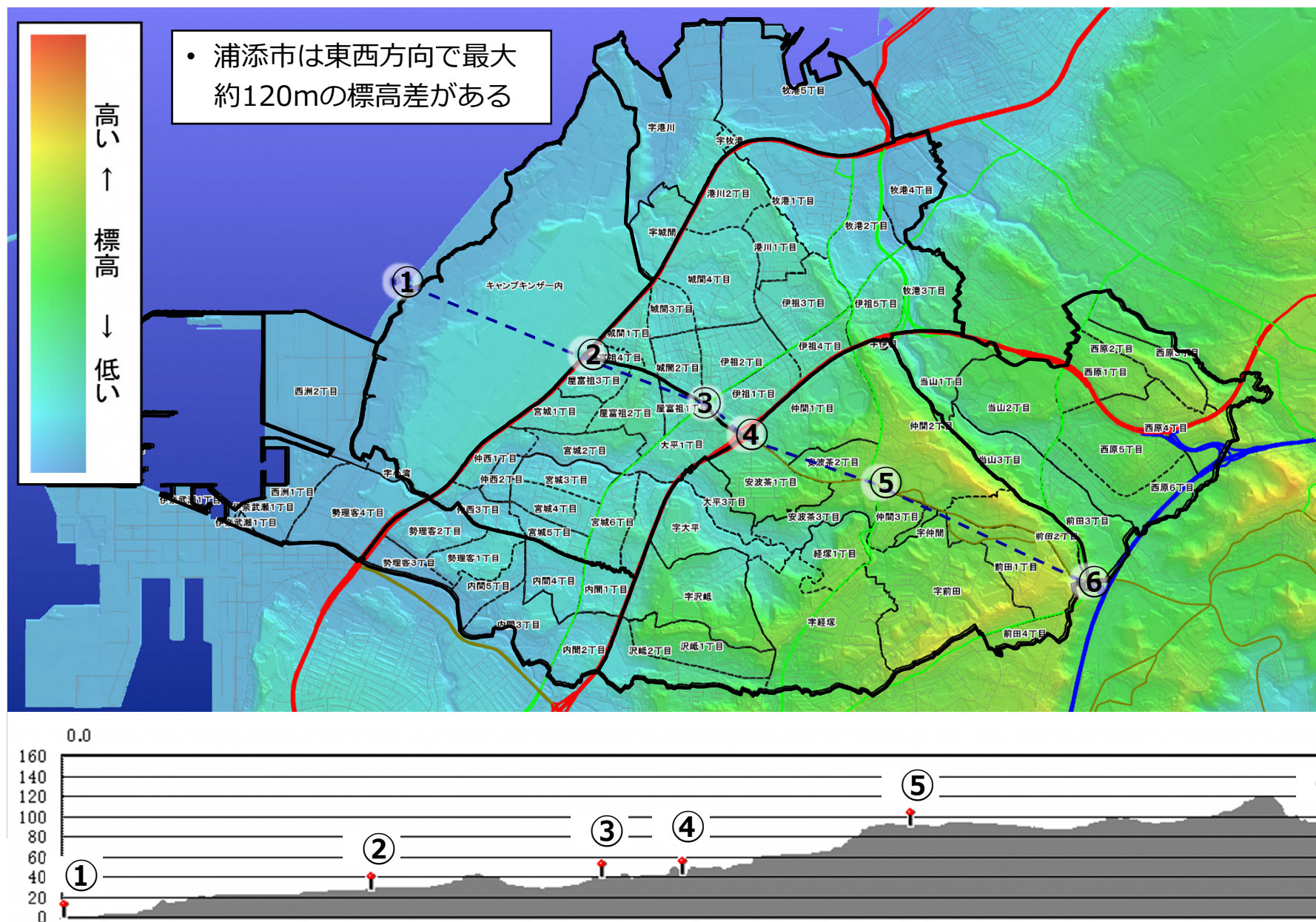


①浦添市の人口（従業員人口の分布）

- ・ 牧港地域周辺、経塚地域周辺、当山地域周辺、西洲地域周辺等に就業者が集中
- ・ 現在では西海岸地域、ただこ浦西駅周辺においても就業者の増加が増えていると考えられる

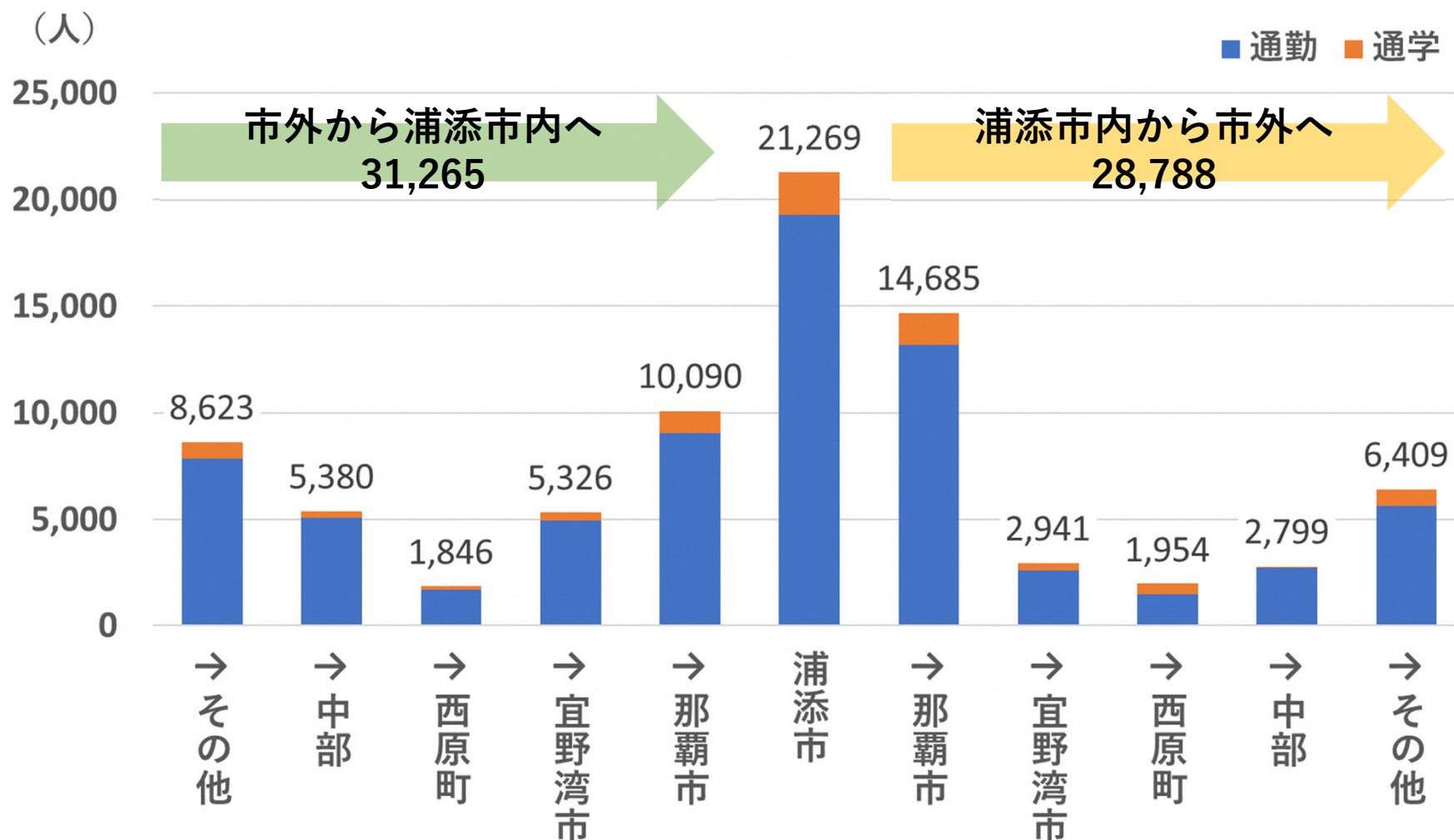


②浦添市の地形



③浦添市の交通特性（通勤・通学について）

資料：令和2年度国勢調査



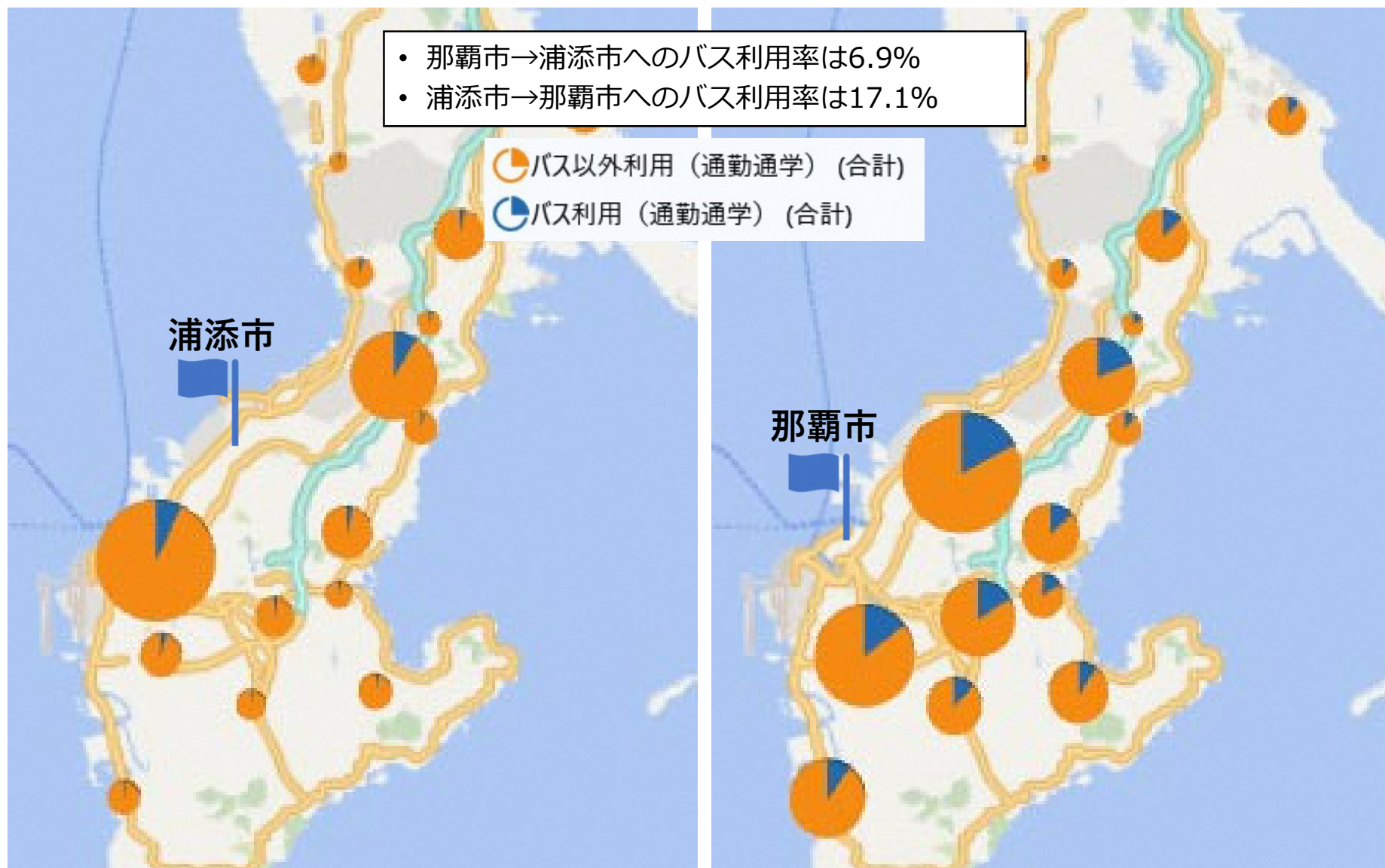
- ・ 浦添市民が市内で通勤、通学している人口は21,269人
- ・ 流出より流入が多く、市外との通勤通学の往来が最も多いのは那覇市

③ 浦添市の交通特性（通勤・通学について）

資料：令和2年度国勢調査

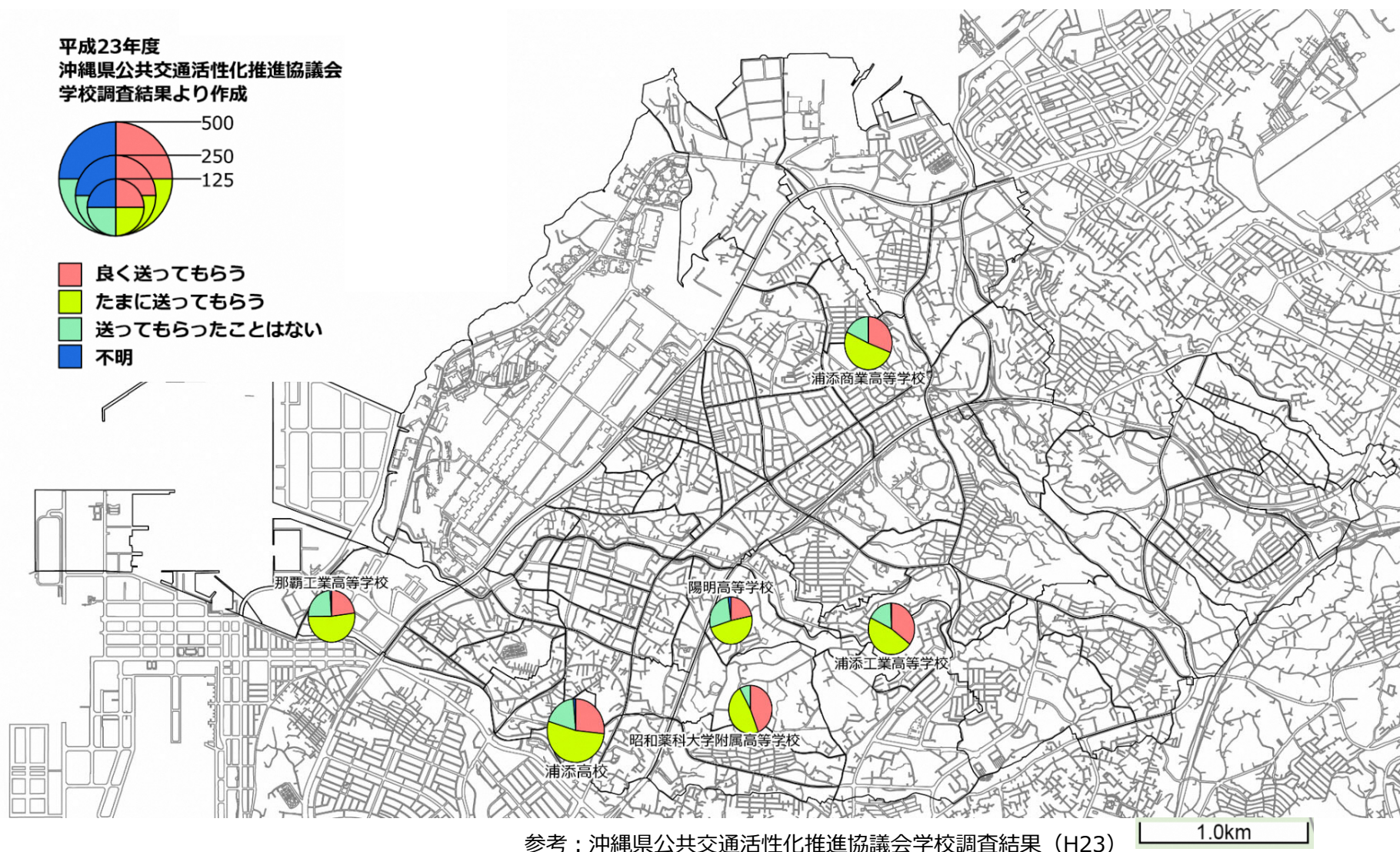
浦添市への通勤通学

那覇市への通勤通学



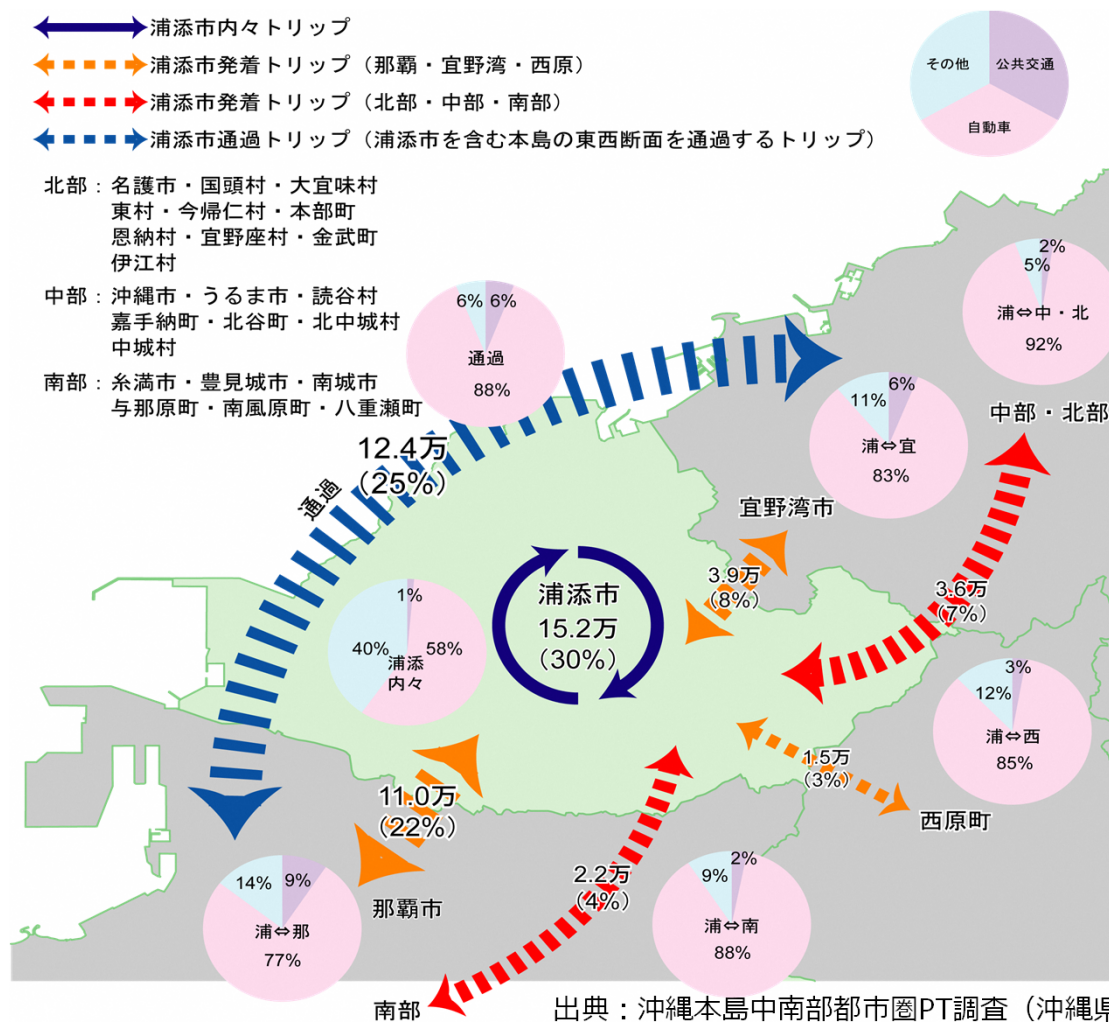
③浦添市の交通特性（学校の分布、送迎交通）

- 浦添市内の高校では、生徒の半数以上が自家用車による送迎を経験



③浦添市の交通特性（平成18年時点の移動分布）

- ・ 浦添市に関する移動のうち、市内で完結する移動は15.2万トリップ（約30%）で、うち58%が自動車を利用、公共交通はわずか1%程度
- ・ 市内外の移動では那覇市が11.0万トリップ（約22%）と最も多い
- ・ 浦添市をただ通過するだけの移動は12.4万トリップ（約25%）と多い状況



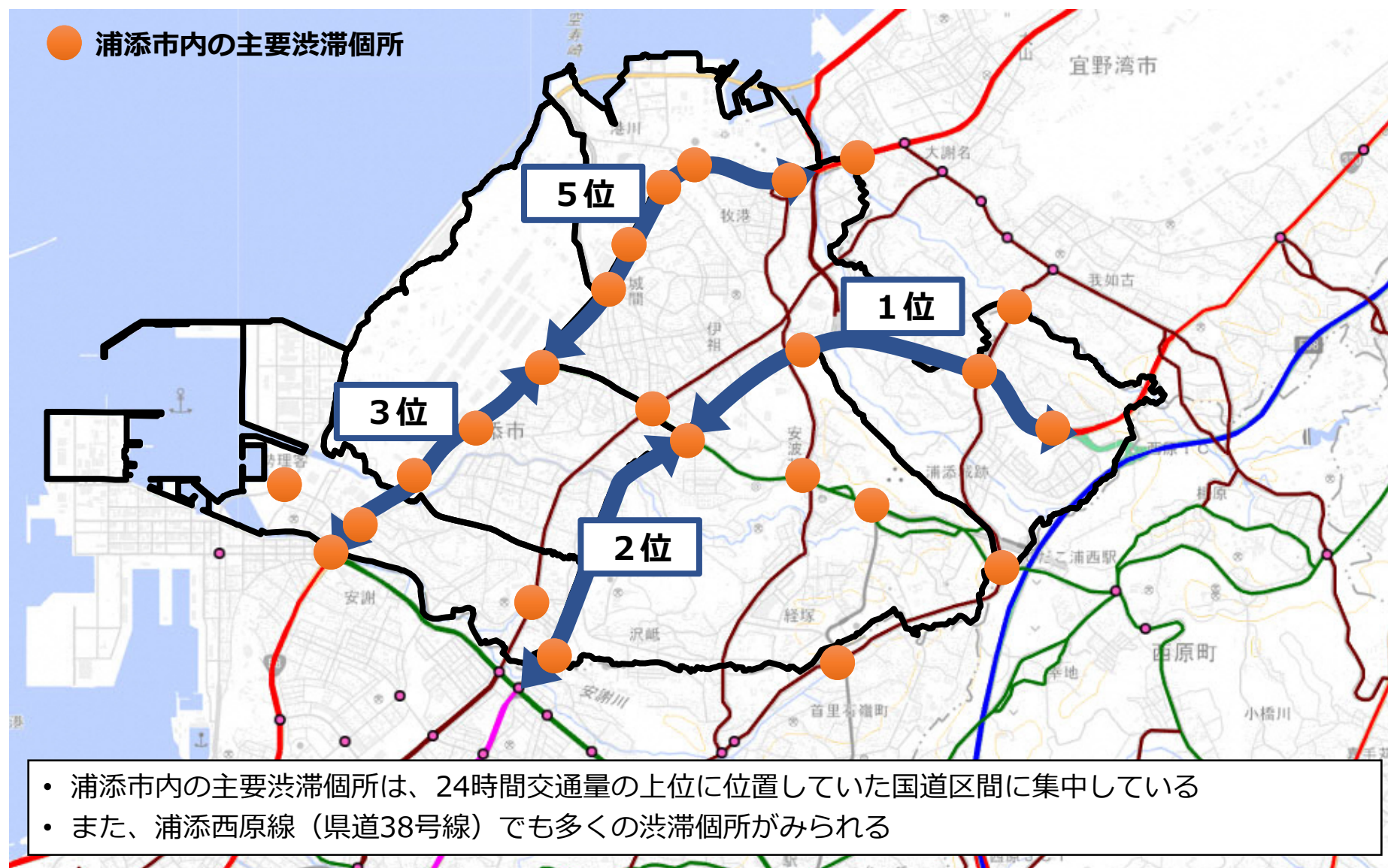
③浦添市の交通特性（自動車交通量）

九州・沖縄地区の24時間交通量 上位10箇所

順位	都道府県	市町村名	路線名	区間概要	24時間 交通量 台/日	混雑時 旅行速度 km/h
1	沖縄県	浦添市	国道330号	大平～西原IC入口	84,797	10.4
2	沖縄県	浦添市	国道330号	沢岬～大平	78,184	13.3
3	沖縄県	浦添市	国道58号	安謝～屋富祖	76,483	11.2
4	福岡県	福岡市	国道3号	東区内	72,996	14.2
5	沖縄県	浦添市	国道58号	屋富祖～牧港	72,199	7.5
6	福岡県	福岡市	国道3号	東区内	71,141	15.8
7	福岡県	福岡市	国道3号	東区内	70,909	12.7
8	沖縄県	那覇市	国道58号	泊～安謝	69,210	11.7
9	大分県	大分市	国道10号	神崎内	69,163	11.0
10	熊本県	熊本市	国道57号	東区内	67,068	9.2

- 九州・沖縄ブロックにおける道路区間別の24時間交通量順位では、浦添市内の国道区間が福岡市（人口163万人）を上回り1位、2位、3位、5位と上位を独占している
- 那覇市の国道58号（泊～安謝）が8位にランキングしている

③浦添市の交通特性（主要渋滞箇所）

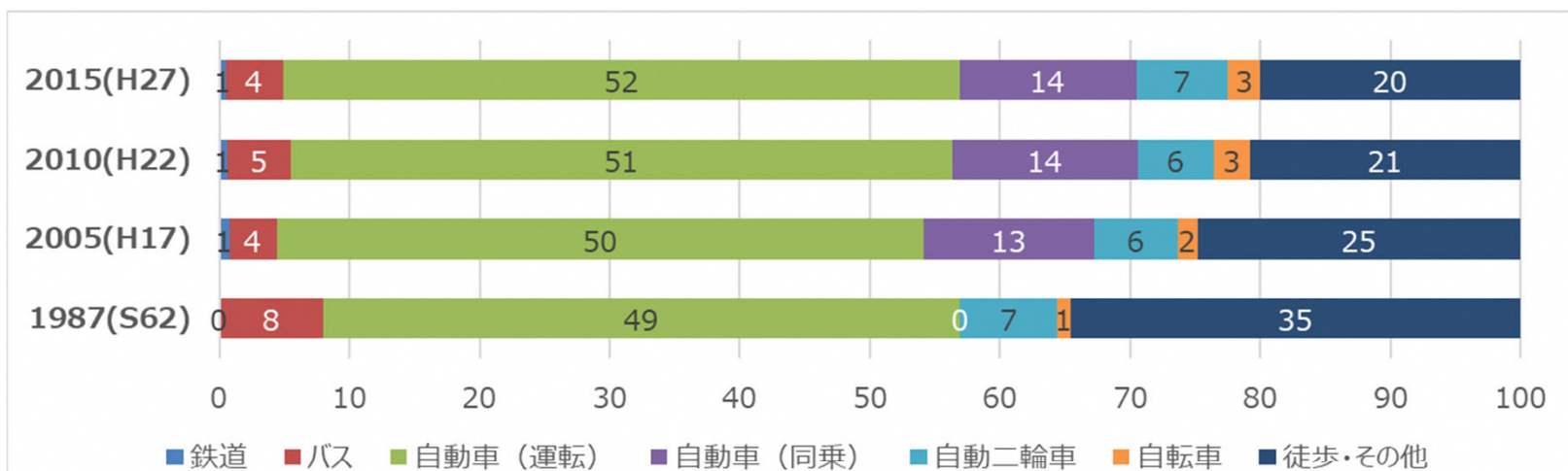


③浦添市の交通特性（代表移動手段）

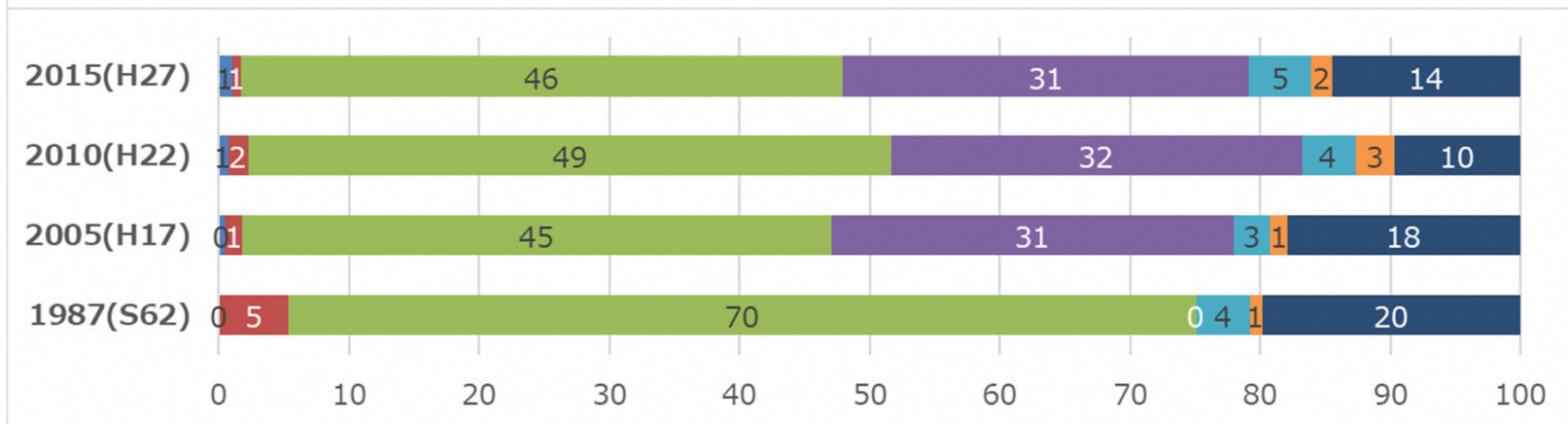
- ・ 過年度の調査では、浦添市民の移動手段は平日・休日ともに自動車（運転）が約半分を占めている
- ・ 傾向として徒歩・その他が減少し、バスの割合は横ばいの状況にある

注意：1987年調査では自動車の運転・同乗の区別が無いことから全て自動車（運転）として集計されている

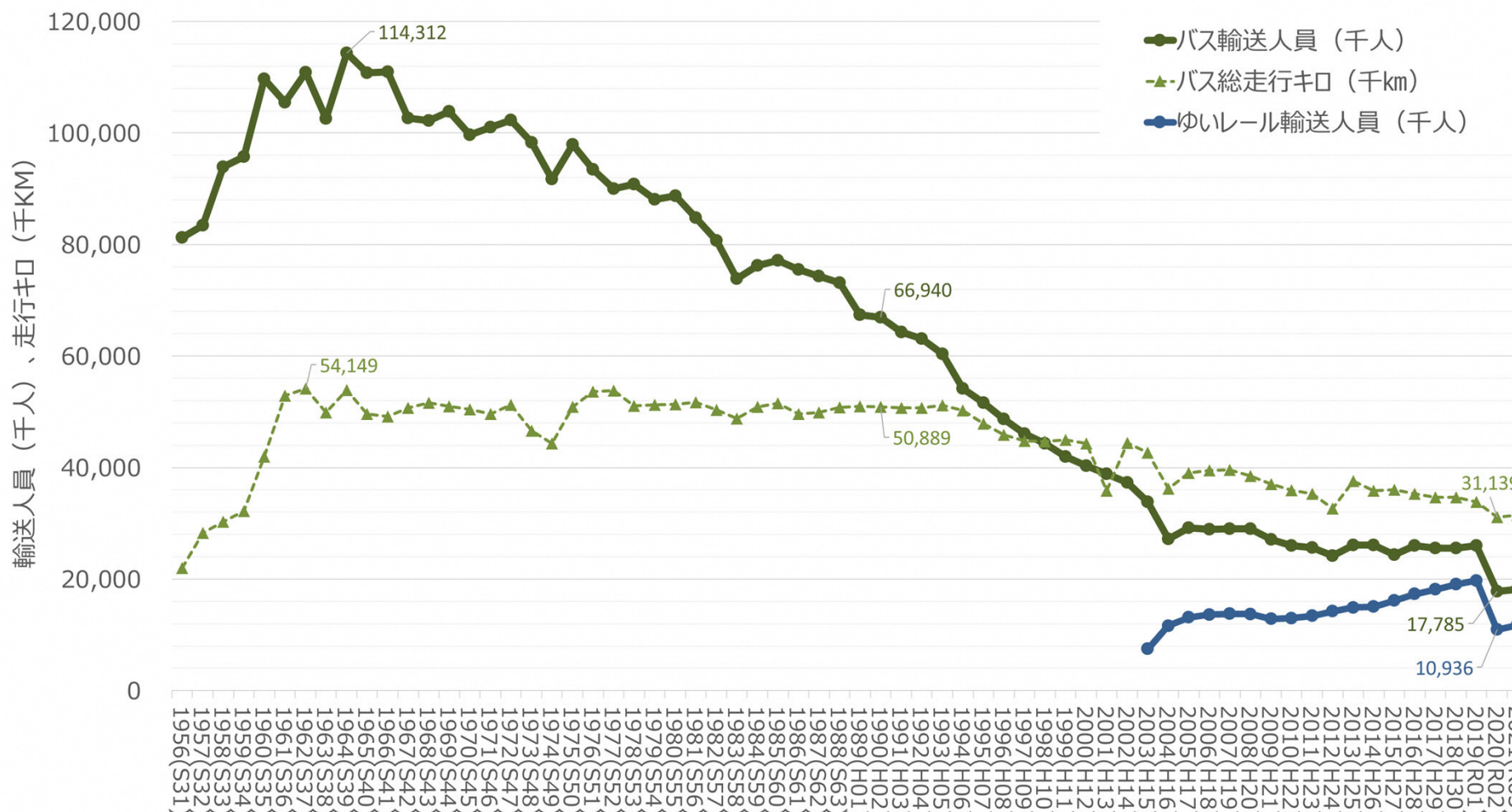
平日



休日



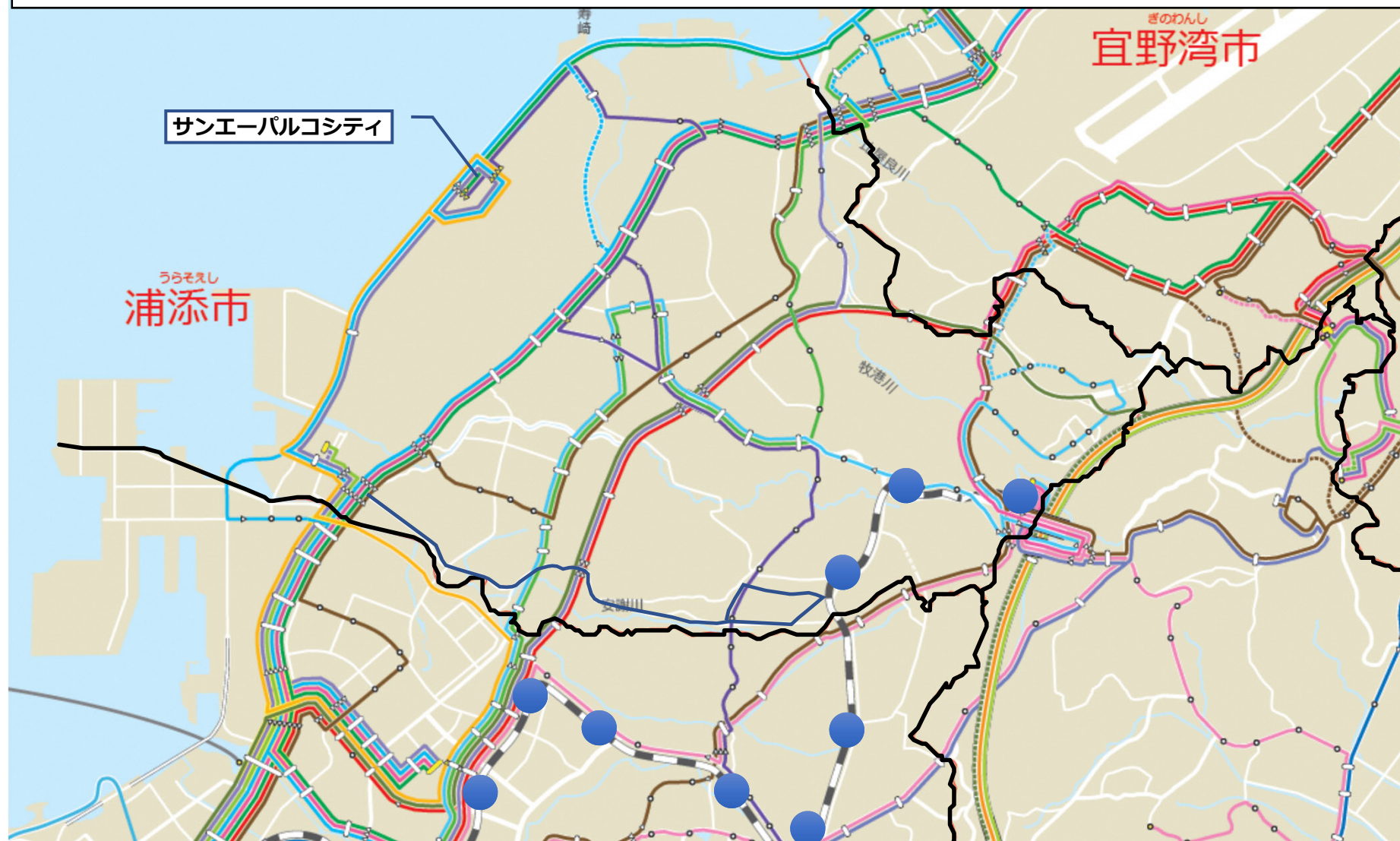
⑤浦添市の公共交通（バス・ゆいレール利用者数の推移）



- 路線バスの利用者は1964年をピークに長期間に渡って減少し2004年以降は横ばいの傾向であった
- 2020年は新型コロナの影響を受けてバス・ゆいレールともに大幅に減少している
- 一方でバスの総走行キロは減少傾向ではあるものの利用者に比べて緩やか

⑤ 浦添市の公共交通（路線バス）

- 市内を運行する路線バスの多くが国道58号を運行している
- 路線バスの営業所や駐機場等はなく、近年サンエーパルコシティを起終点とする路線バスが増えている



⑤浦添市の公共交通（路線バス網）

- 乗車する場所によって異なるものの、浦添市内から乗り換えなしでバス移動できる範囲は非常に広く、市町村単位では本部町、今帰仁村、大宜味村、東村、国頭村以外なら移動することができる

※琉球・沖縄・東陽・那覇バスの運行系統のみ（高速バスを除く）

※観光系路線バス（西原ICから高速道路）を利用すれば本部町、今帰仁村への移動も可能

利用例：屋富祖～名護バスターミナル

運賃：1,760円（小学生：880円）

距離：61km

時間：126分～

利用例：大平特別支援学校前～県庁北口

運賃：320円（小学生：160円）

距離：5.8km

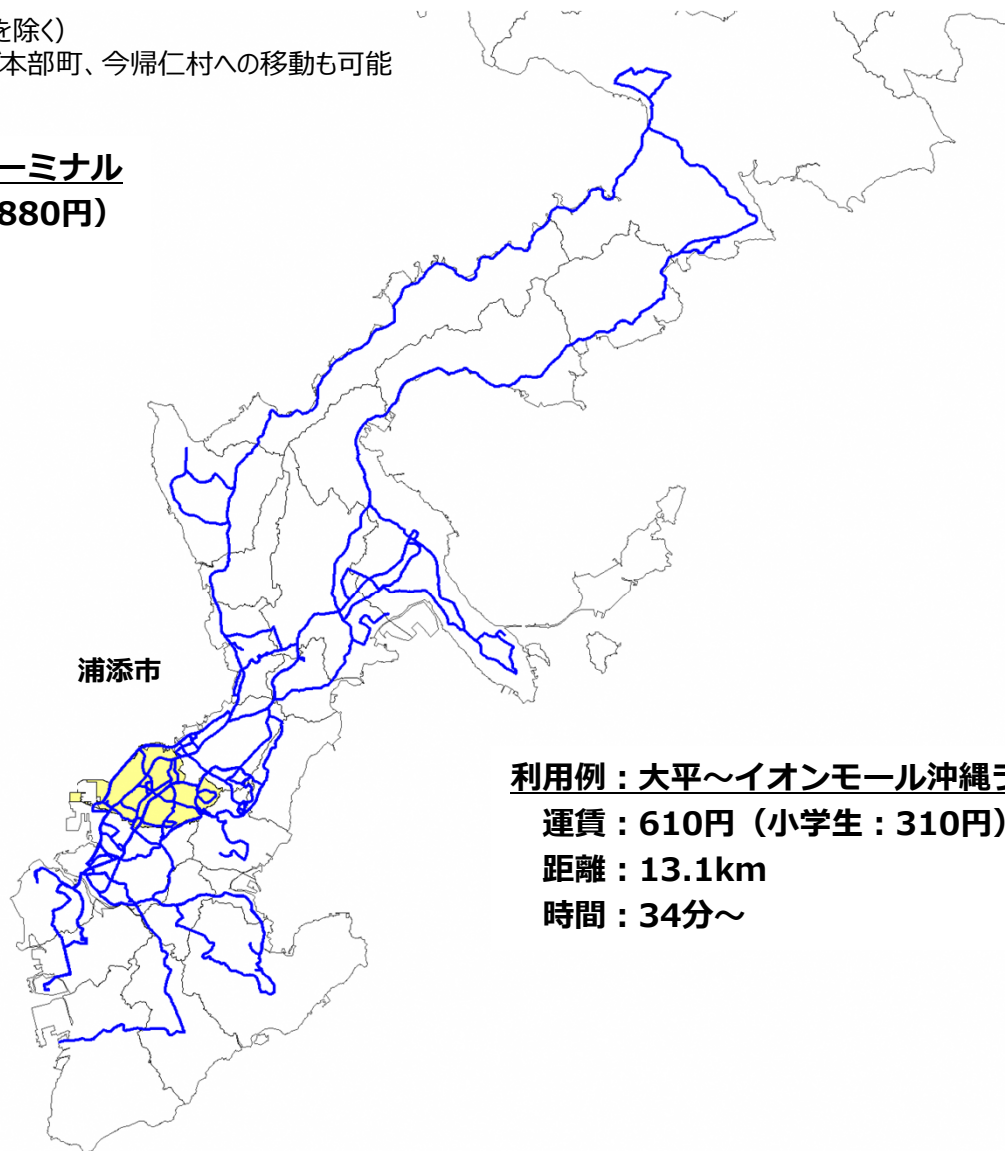
時間：26分～

利用例：大平～イオンモール沖縄ライカム

運賃：610円（小学生：310円）

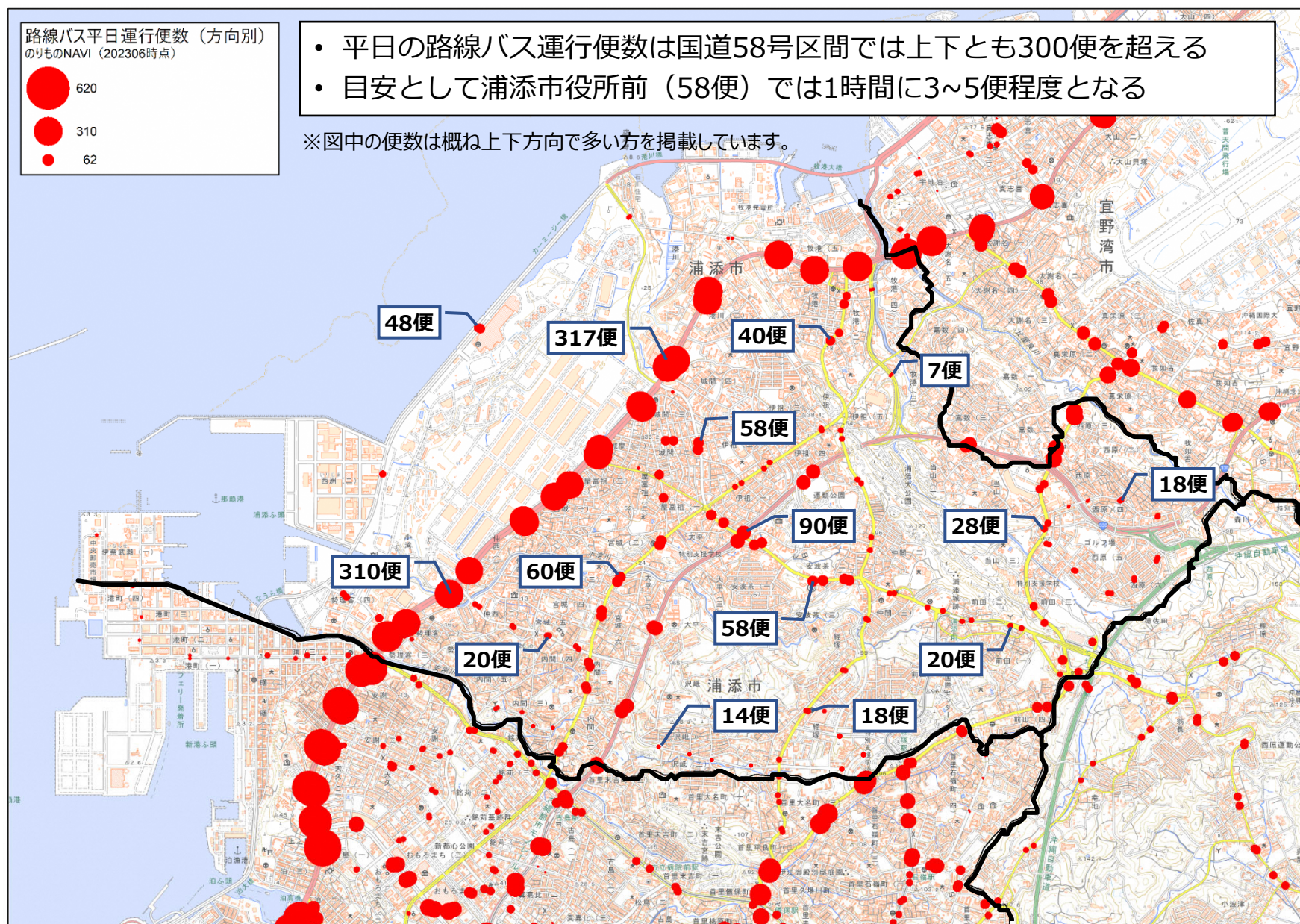
距離：13.1km

時間：34分～



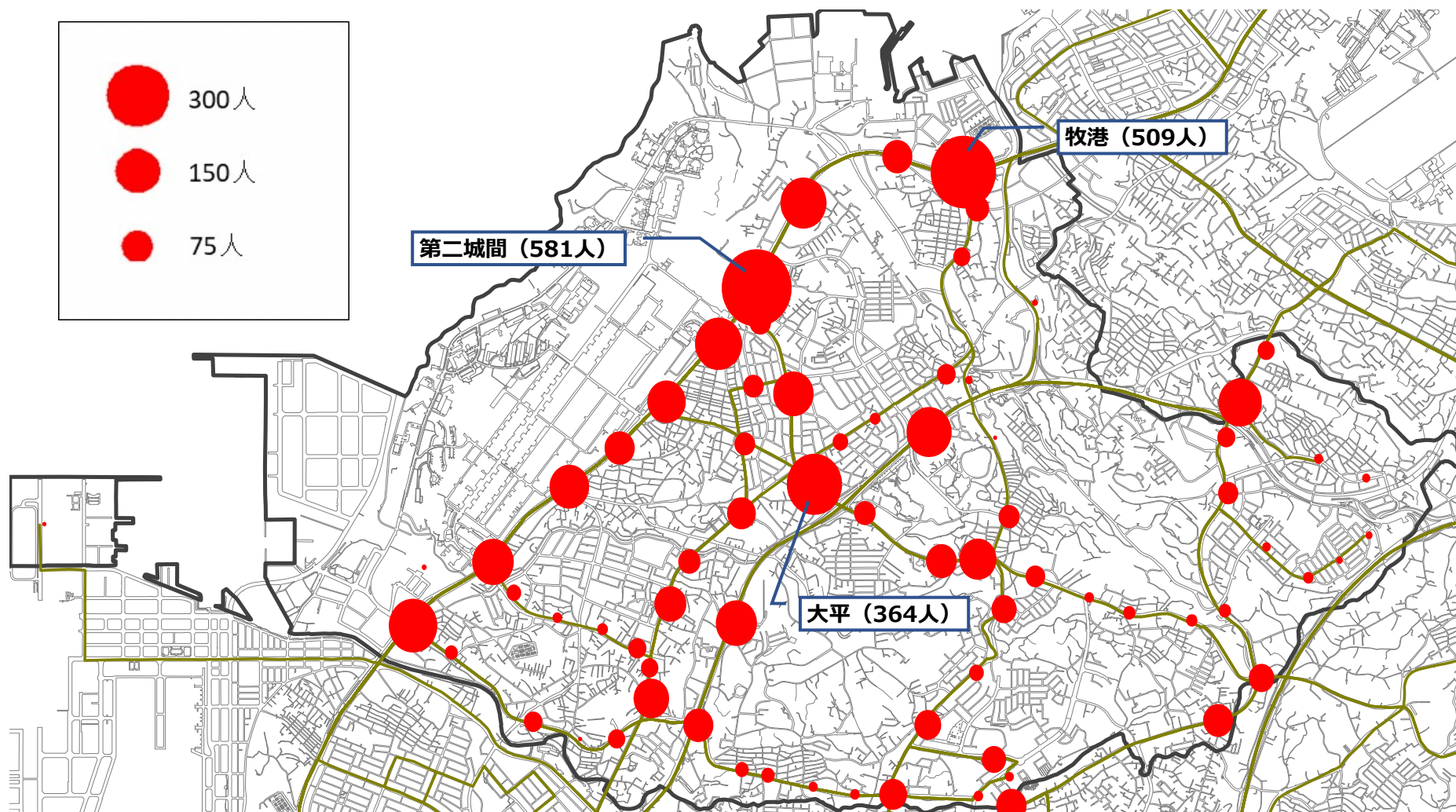
⑤ 浦添市の公共交通（路線バス・平日運行便数）

データ：のりものNAVI（R5.6時点）



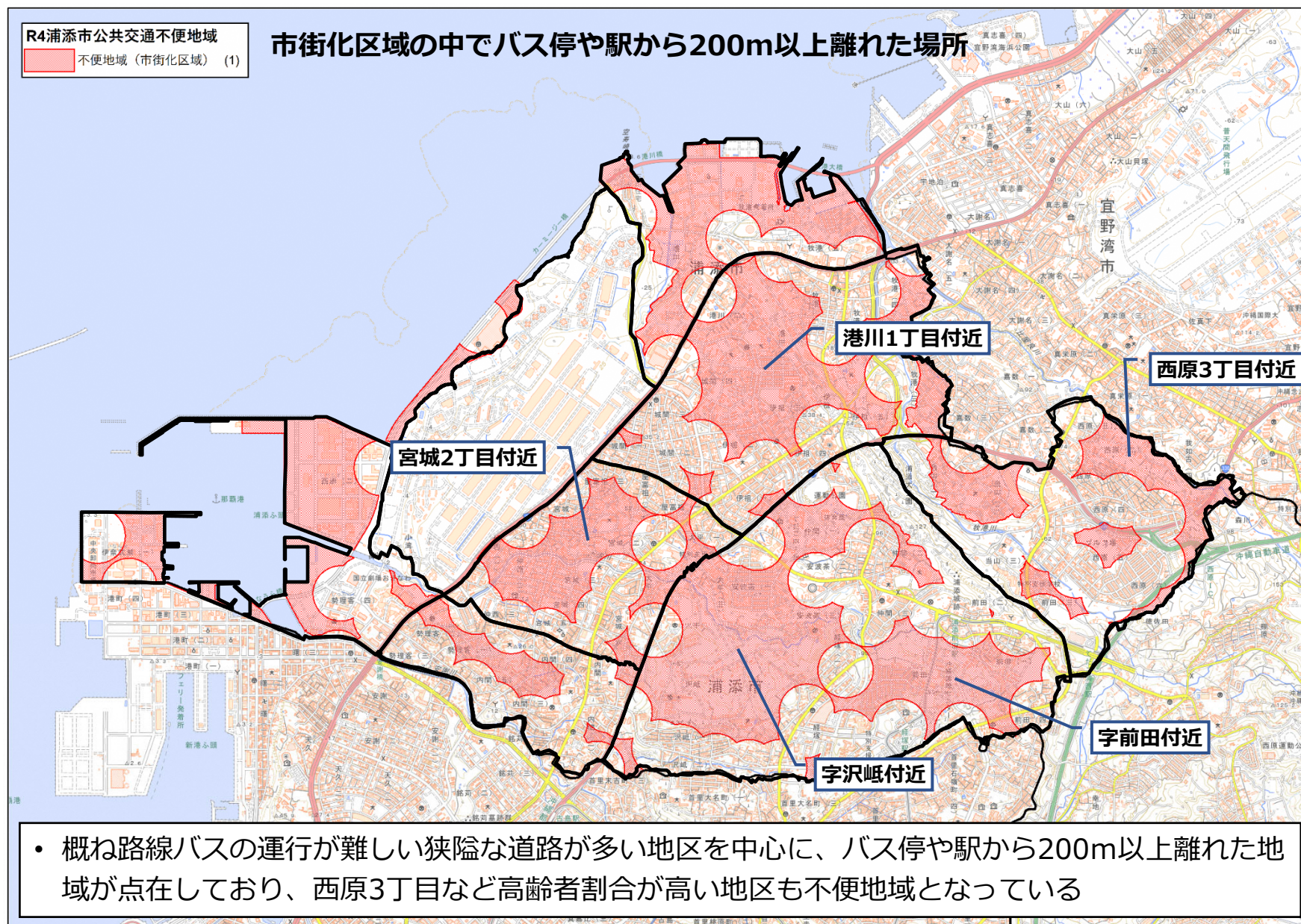
⑤浦添市の公共交通（バス停別の乗降車人数）

- 平成25年度の調査では乗降車とも国道58号のバス停利用者数が多く、次いで国道330号のバス停が多い
- 幹線道路以外の市内バス停では、利用者が少ない傾向がみられる



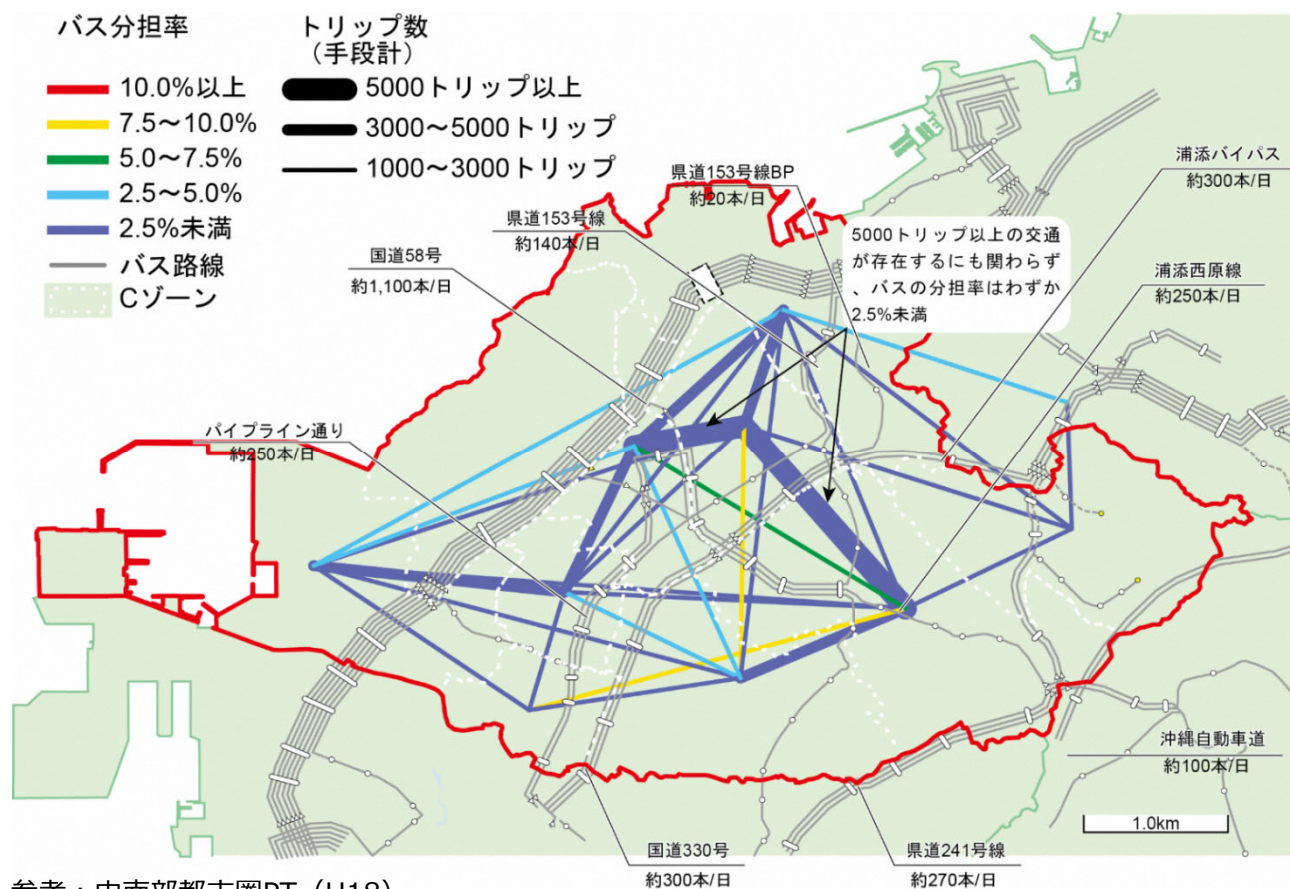
参考：平成25年度バスOD調査調査（沖縄県）

⑤ 浦添市の公共交通（公共交通不便地域）



⑤ 浦添市の公共交通（H18年 バス路線と移動ニーズ）

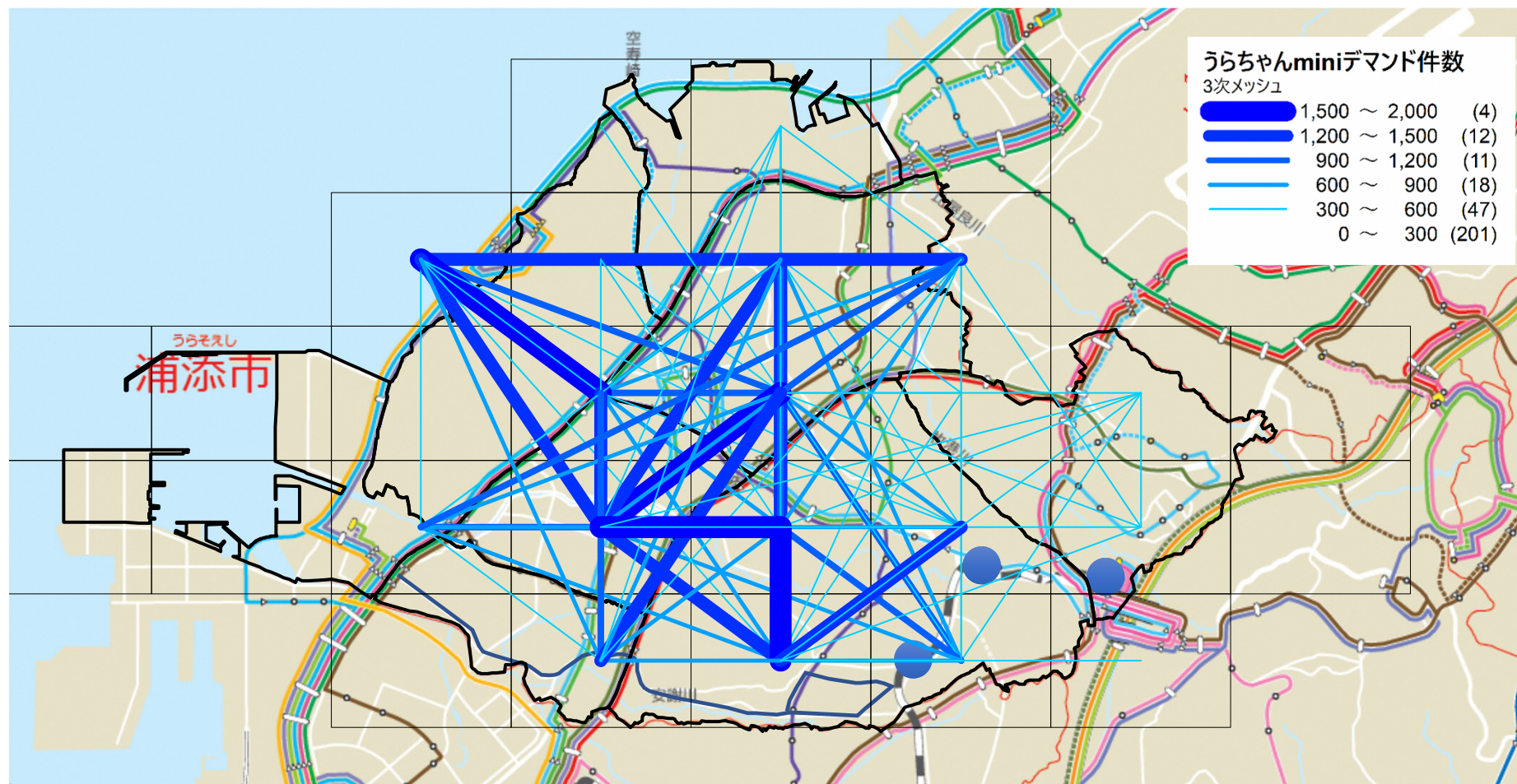
- ・ 市内発着の移動でみると、発生集中量の多い港川を含むゾーンを中心に隣接ゾーン間の移動が5,000トリップ以上と多い
- ・ 国道58号と国道330号に挟まれた地域では、南北方向のトリップが特に多く、国道330号より東側の地域では東西に横断するようなトリップが多い
- ・ バス網も東西方向の移動は脆弱で、浦添市を横断する路線は、浦添西原線に限定されている。加えて、その横断軸も直通で運行する系統は存在しないため、利便性が高いとはいえない状況



参考：中南部都市圏PT（H18）

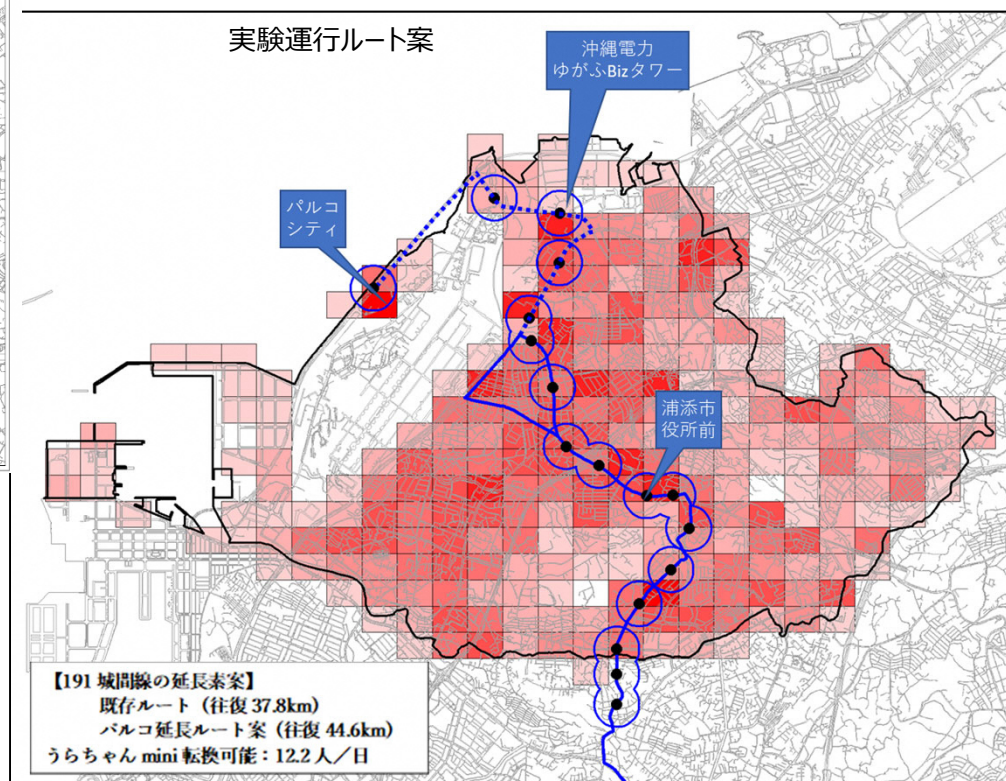
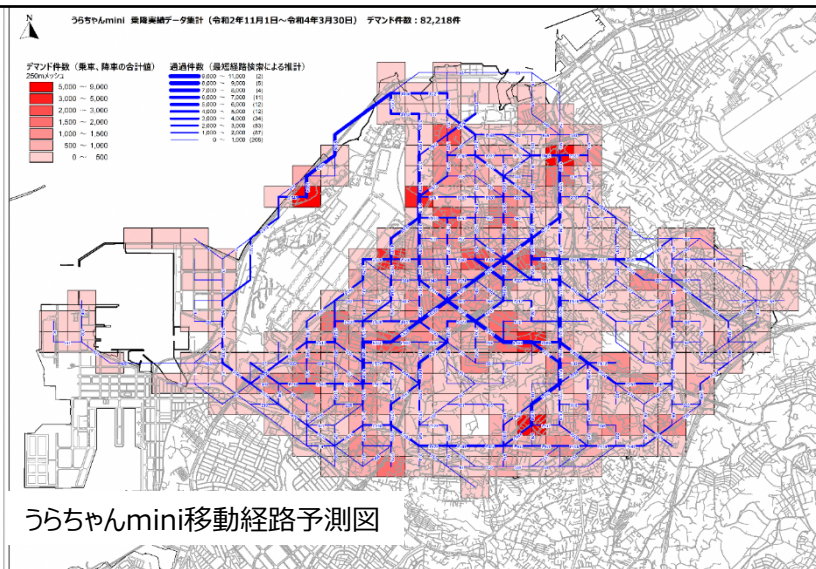
⑤浦添市の公共交通（R3年 バス路線とデマンド交通ニーズ）

- 令和2年、3年度に実験運行されたデマンド交通（うらちゃんmini）の乗降パターンでは、沢岬、経塚、大平、宮城、屋富祖、伊祖地区からの移動が多く、平成18年度のデータとは異なり西海岸サンエーパルコに対する移動が多くみられる
- また、バスの運行頻度が高い国道58号や国道330号とは異なる方向への移動ニーズが多い



⑤ 浦添市の公共交通（R3年 バス路線とデマンド交通ニーズ）

- デマンド交通の実験結果を踏まえ、デマンド利用の多かった経路を運行していた191番城間線を対象に運行事業者である東陽バスのご協力を頂いて、西海岸サンエーパルコシティまでの延伸実験を行った
- その結果、一定程度利用者が見込めることや、これまで馬天営業所（南城市）から出発し浦添の城間・屋富祖でノンストップで折り返す循環運行だったことから乗務員の負担が大きく、遅延も発生しやすい事が問題であったが、サンエーパルコシティでの折返し運行としたことで緩和が期待されることから令和5年4月より本格運行している



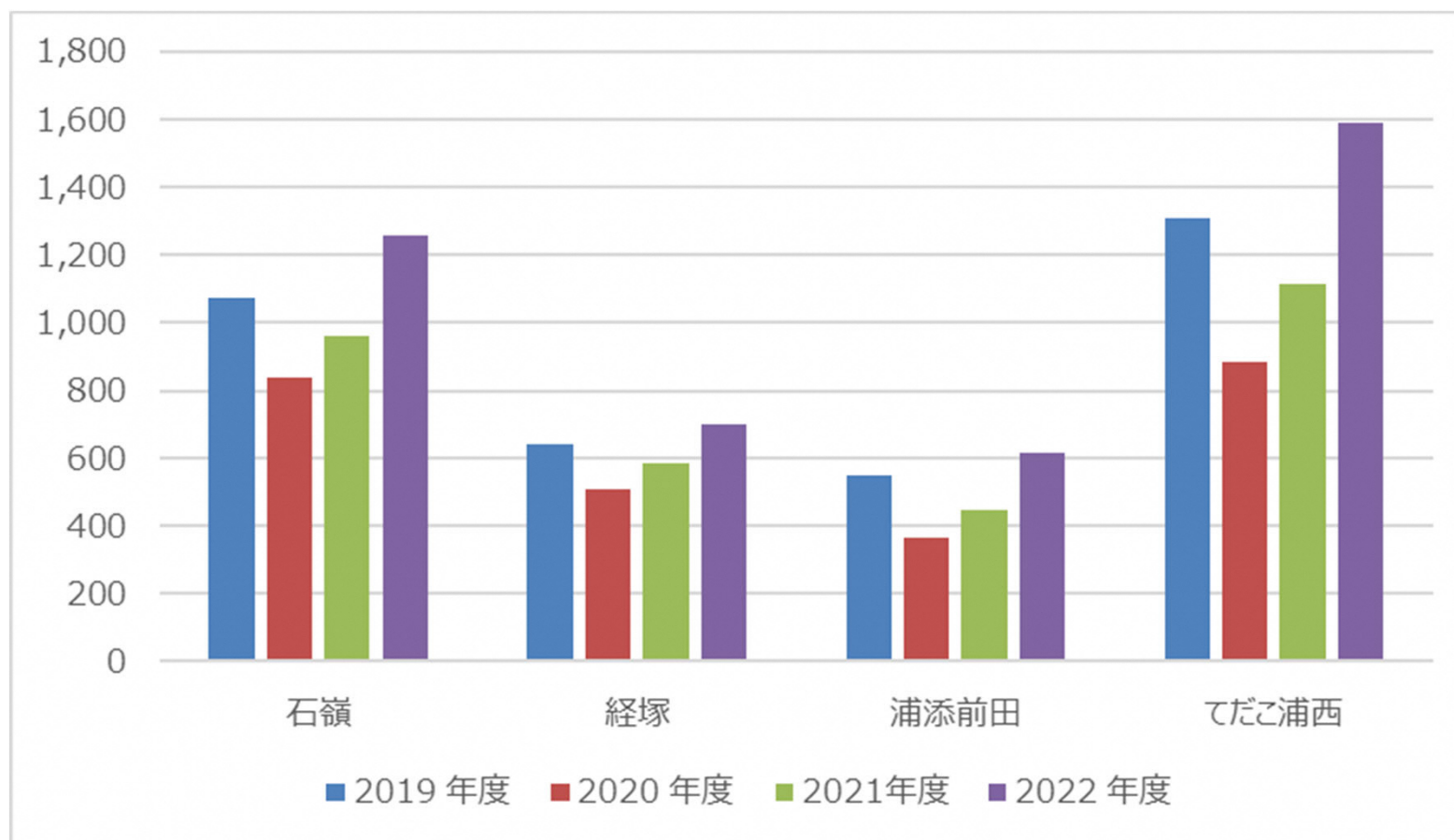
⑤浦添市の公共交通（ゆいレール）

出典：沖縄都市モノレールHP



⑤浦添市の公共交通（ゆいレール：駅別乗客数）

- 延伸された4駅の年度別・駅別乗客数（1日平均）では新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、2020年に大きく減少したものの、その後は増加傾向にある



出典：沖縄都市モノレールHP

⑤浦添市の公共交通（浦添市地区のタクシー事業者）

（一社）沖縄県ハイヤー・タクシー協会

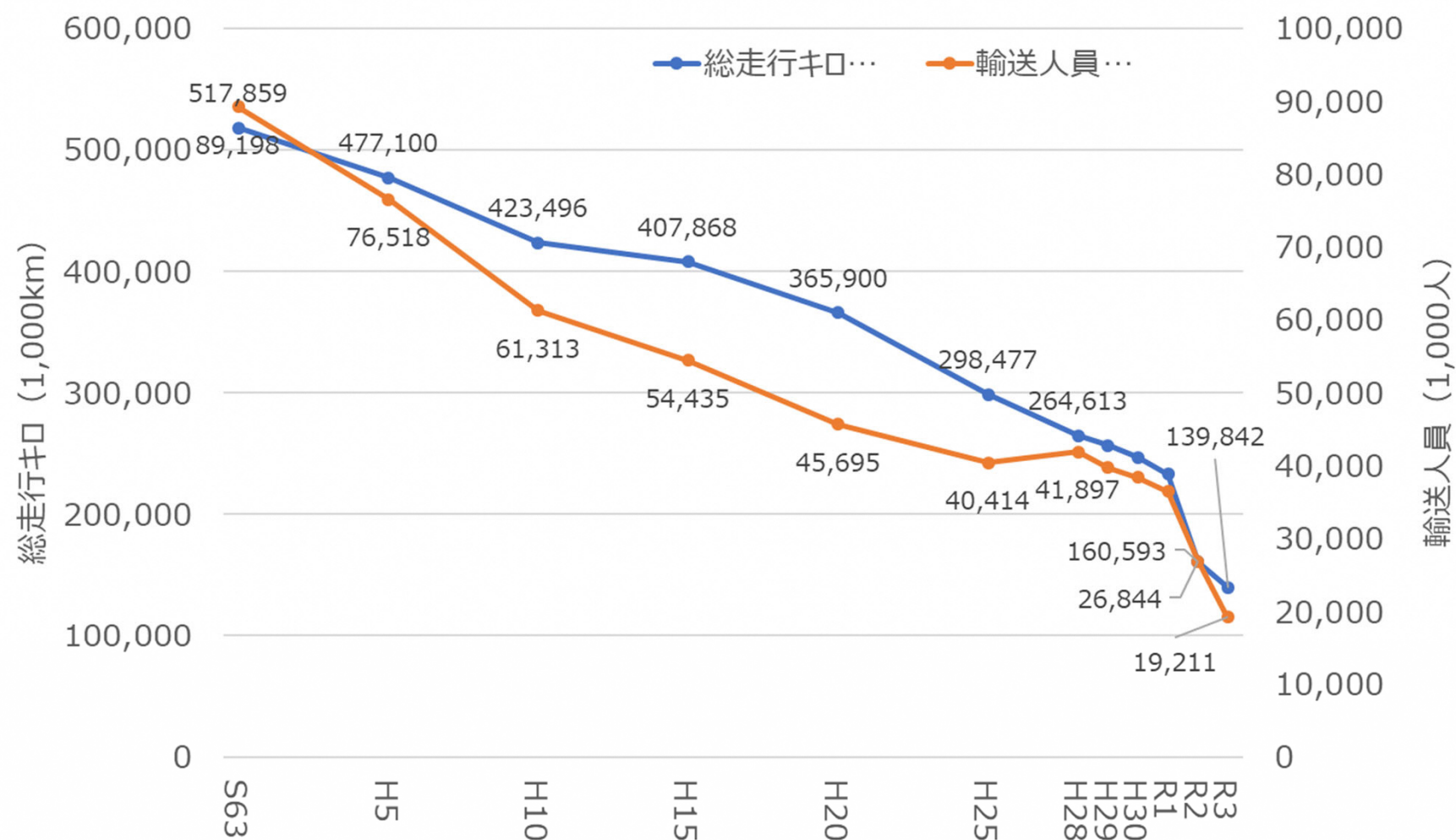
南部支部（浦添地区）会員

会 社 名	住 所	電 話 番 号
安進タクシー	浦添市勢理客3-6-12	098-877-6961
浦添交通	西原町棚原577-4	098-954-9644
浦城タクシー	浦添市屋富祖1-2-11	098-876-2722
グランド交通	浦添市前田1丁目14番14号	098-876-9775
広栄タクシー	浦添市西原5-8-10	098-879-7877
はとタクシー	浦添市勢理客4-21-16	098-877-0810
ひまわりタクシー	浦添市西原5-8-10	098-879-7877
美栄第一交通	浦添市内間5-4-7	098-874-6440
てだこ第一交通	浦添市港川2-25-3	098-942-4310
兼一タクシー	宜野湾市普天間1-17-11	098-893-3333
沖東交通	西原町字小橋川90-1	098-946-0559
共同交通	西原町字嘉手苅42-6	098-945-5432
共友タクシー	中城村字津覇220	098-895-2672
山一交通	南城市玉城字船越1191	098-949-1661
ナッフルタクシー	西原町字幸地958-1	098-945-8337

出典：沖縄県ハイヤー・タクシー協会HP
令和5年4月1日現在

- ・ 沖縄県ハイヤー・タクシー協会の南部支部（浦添地区）に会員登録している事業者は15社

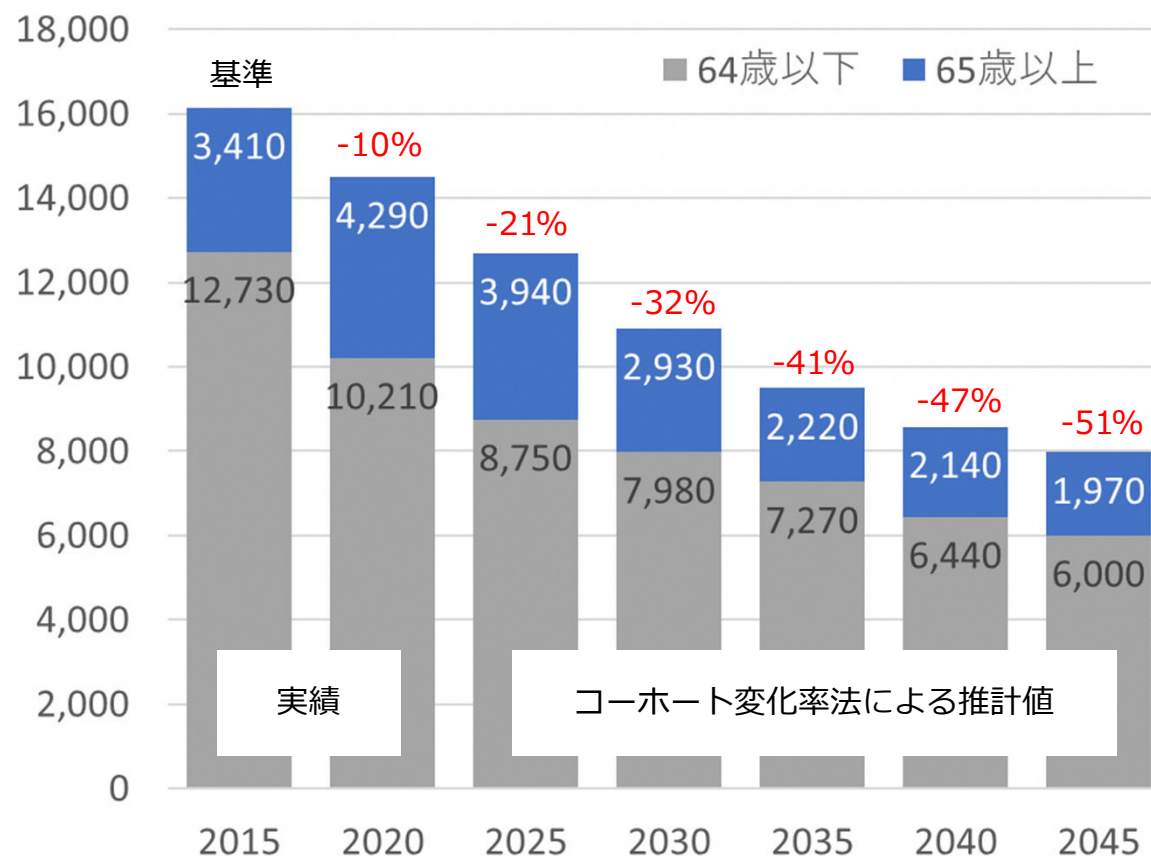
⑤浦添市の公共交通（沖縄本島タクシー利用者数）



- ・ タクシー利用者も路線バス同様に長期間に渡って減少している
- ・ R2年（2020年）以降は新型コロナの影響を受けて大幅に減少している

⑥公共交通を取り巻く環境（ドライバー不足）

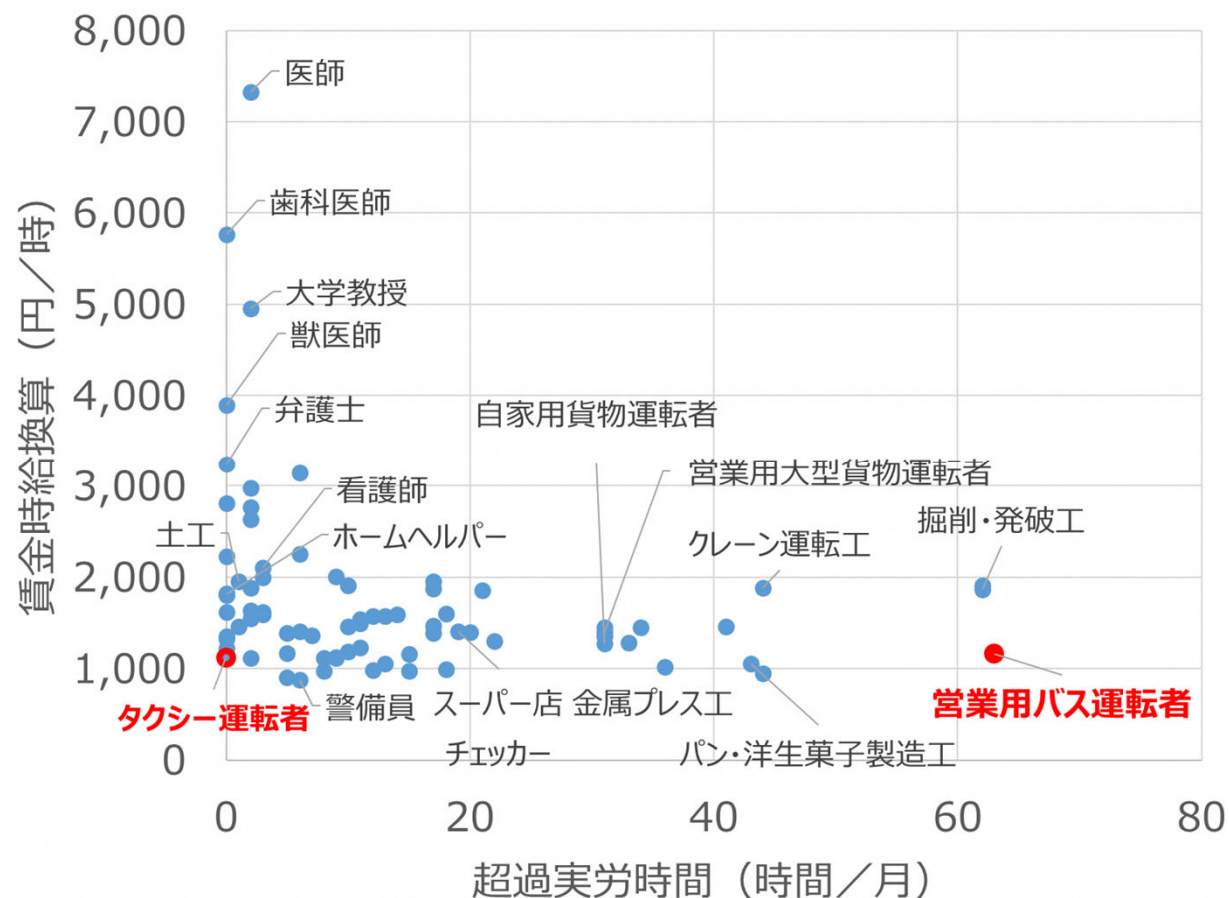
ドライバー（自動車運転従事者）の推移予測（沖縄）



- タクシーや運送事業などを含めたドライバー職全体では、今後5年毎に10%程度のペースで減少が続くと予想されている

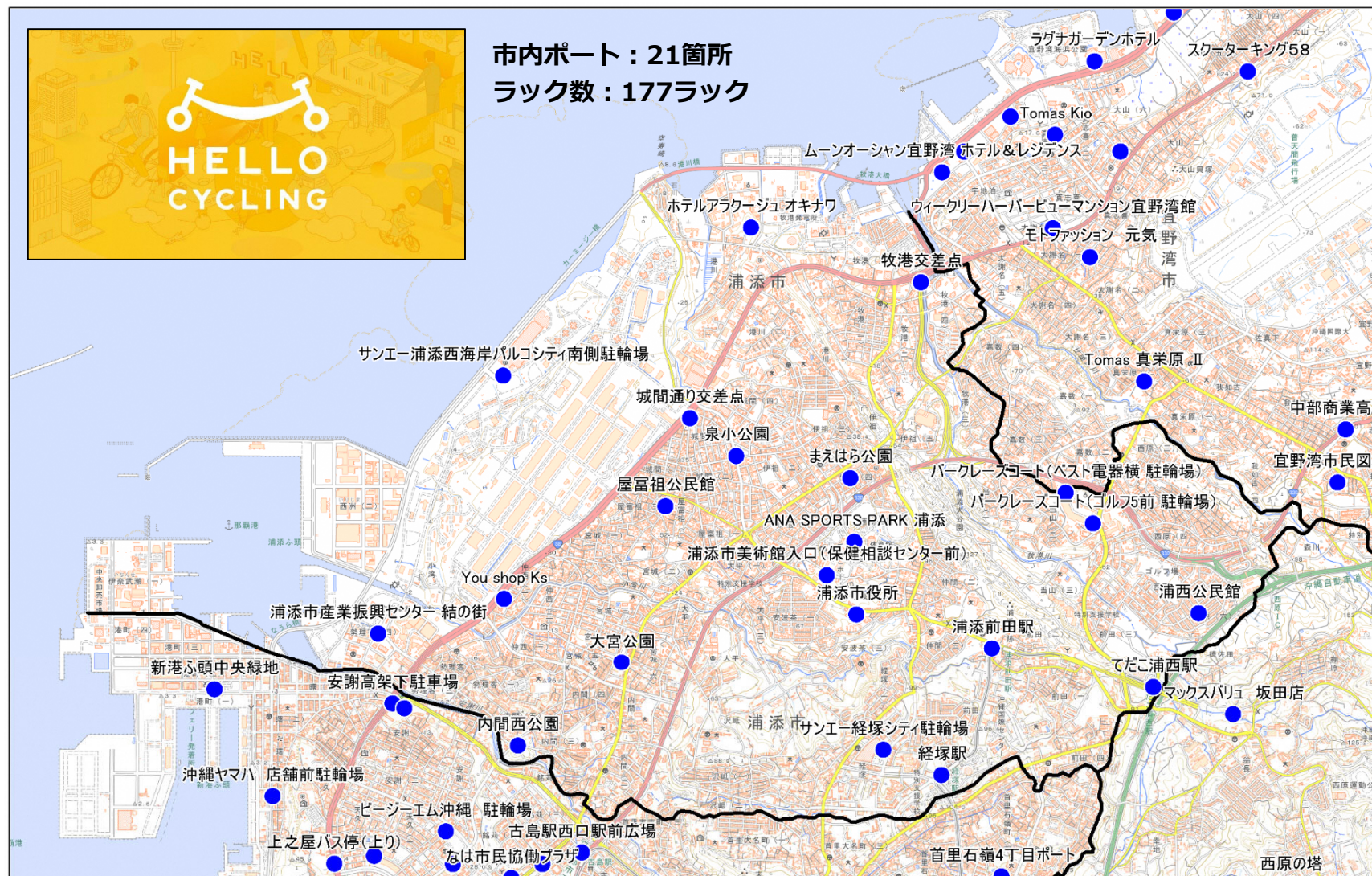
⑥公共交通を取り巻く環境（ドライバーの賃金）

沖縄県の賃金（時給換算）と超過実労時間 全79職種



- 統計によるとバス・タクシー運転者の賃金は他職種に比べて低く、営業用バス運転者については全職種のなかでも最長の超過実労時間となっていることから、労働環境の改善に向けた取組みも重要である

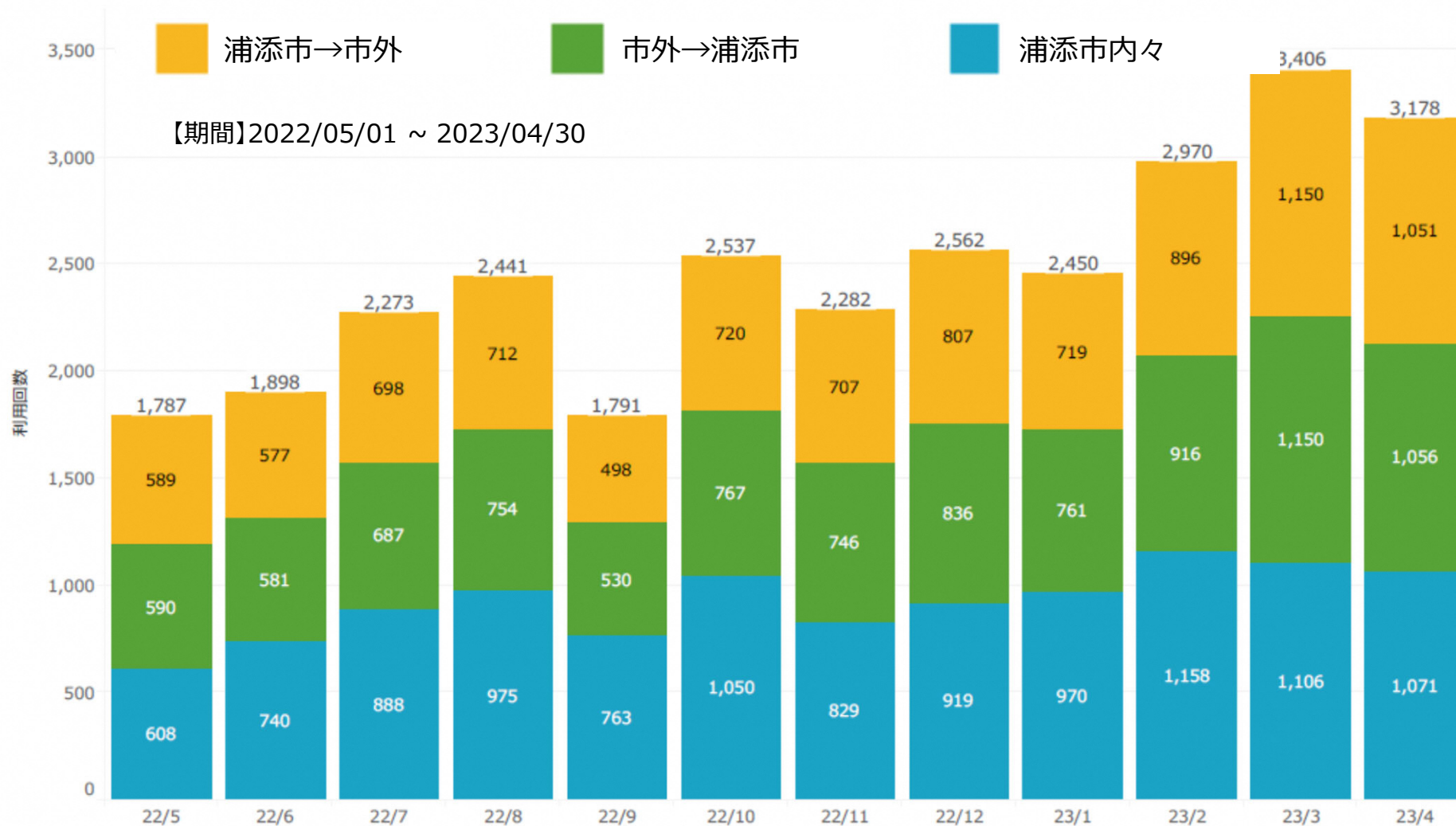
⑥公共交通を取り巻く環境（シェアサイクルポート）



- 2020年よりシェアサイクル事業（運営主体：株式会社プロトソリューション、OpenStreet株式会社）を開始しており、市内に21か所のサイクルポートを設置している

⑥公共交通を取り巻く環境（シェアサイクル利用者数）

- ・ 利用者数は増加傾向にあり、2023年4月の実績では3,178回、1日平均で約105回利用されている



⑥公共交通を取り巻く環境（シェアサイクル利用経路）

【期間】2022/05/01 ~ 2023/04/30

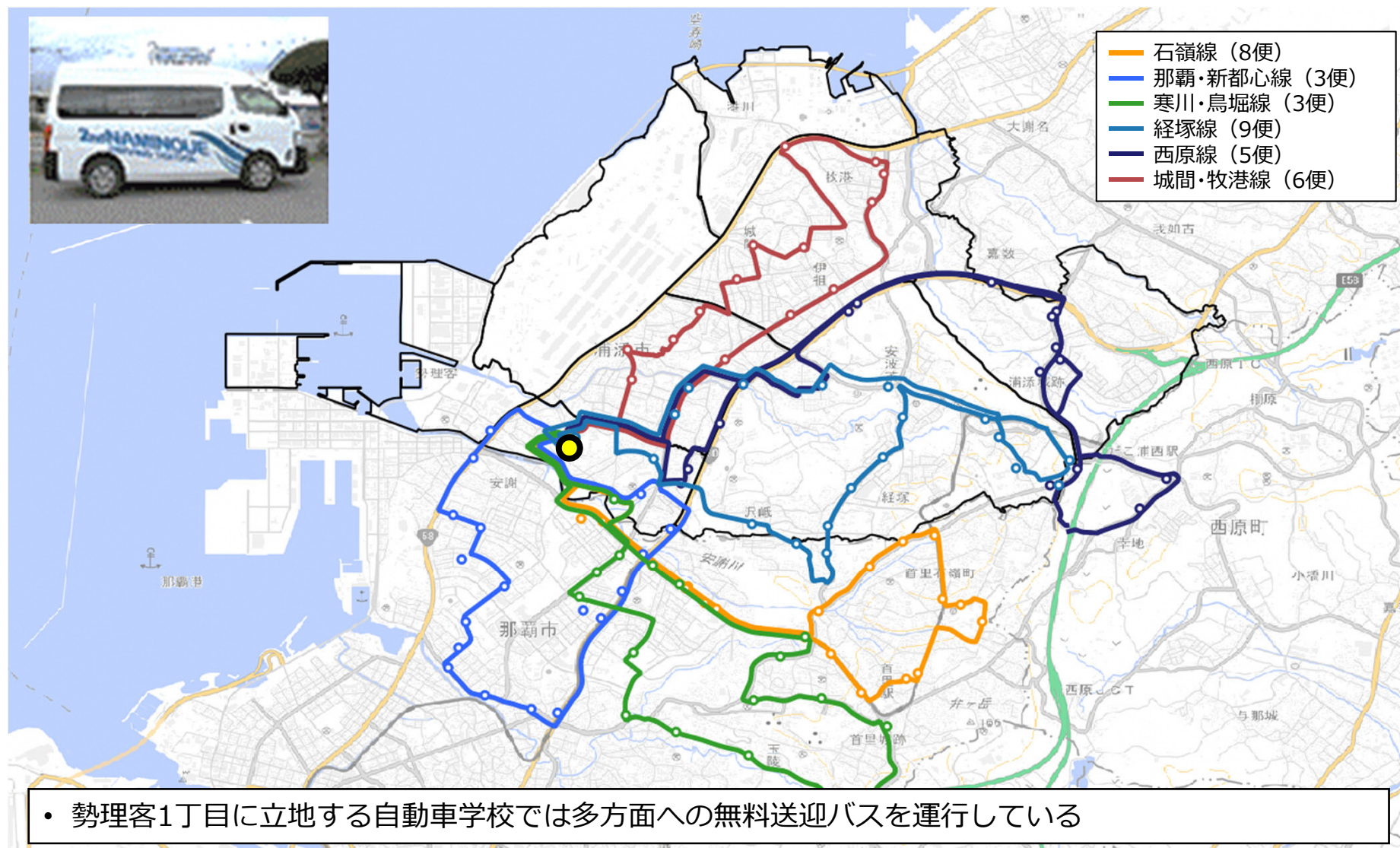
利用経路 TOP10

	貸出ステーション名	返却ステーション名
1	城間通り交差点	サンエー浦添西海岸パルコシティ南側駐輪場
2	サンエー浦添西海岸パルコシティ南側駐輪場	城間通り交差点
3	古島駅西口駅前広場	大宮公園
4	サンエー那覇メインプレイス	内間西公園
5	内間西公園	サンエー那覇メインプレイス
6	大宮公園	古島駅西口駅前広場
7	内間西公園	内間西公園
8	サンエー浦添西海岸パルコシティ南側駐輪場	内間西公園
9	古島駅西口駅前広場	城間通り交差点
	牧港交差点	浦添市役所

- 利用経路では城間通り交差点のステーションと、サンエーパルコシティ間の利用が多い

⑥公共交通を取り巻く環境（無料送迎バス）

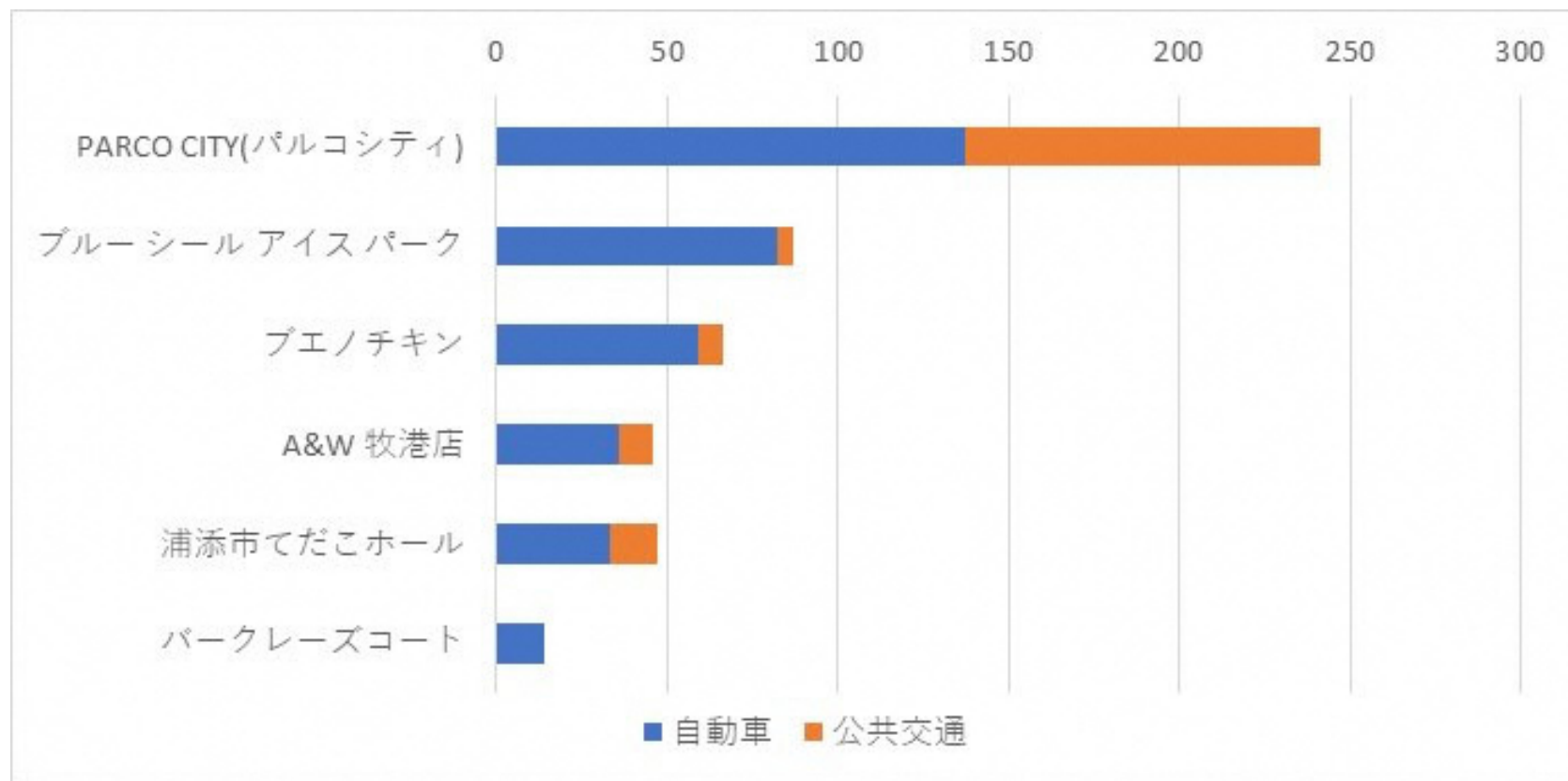
第二波之上自動車学校 無料送迎バス



⑥公共交通を取り巻く環境（国内観光客の目的地）

【期間】2022年1月～12月（休日）

浦添市の検索目的地一覧



出典：RESAS
株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

- 2022年の国内観光客（県内含む）による目的地検索では、浦添市内で最も多かったのはパルコシティであり、移動手段が自動車でも公共交通でも多い傾向であった

⑥公共交通を取り巻く環境（国内観光客の目的地）

【期間】2022年3月（休日）

那覇市・浦添市・宜野湾市・北谷町の検索目的地一覧



出典：RESAS

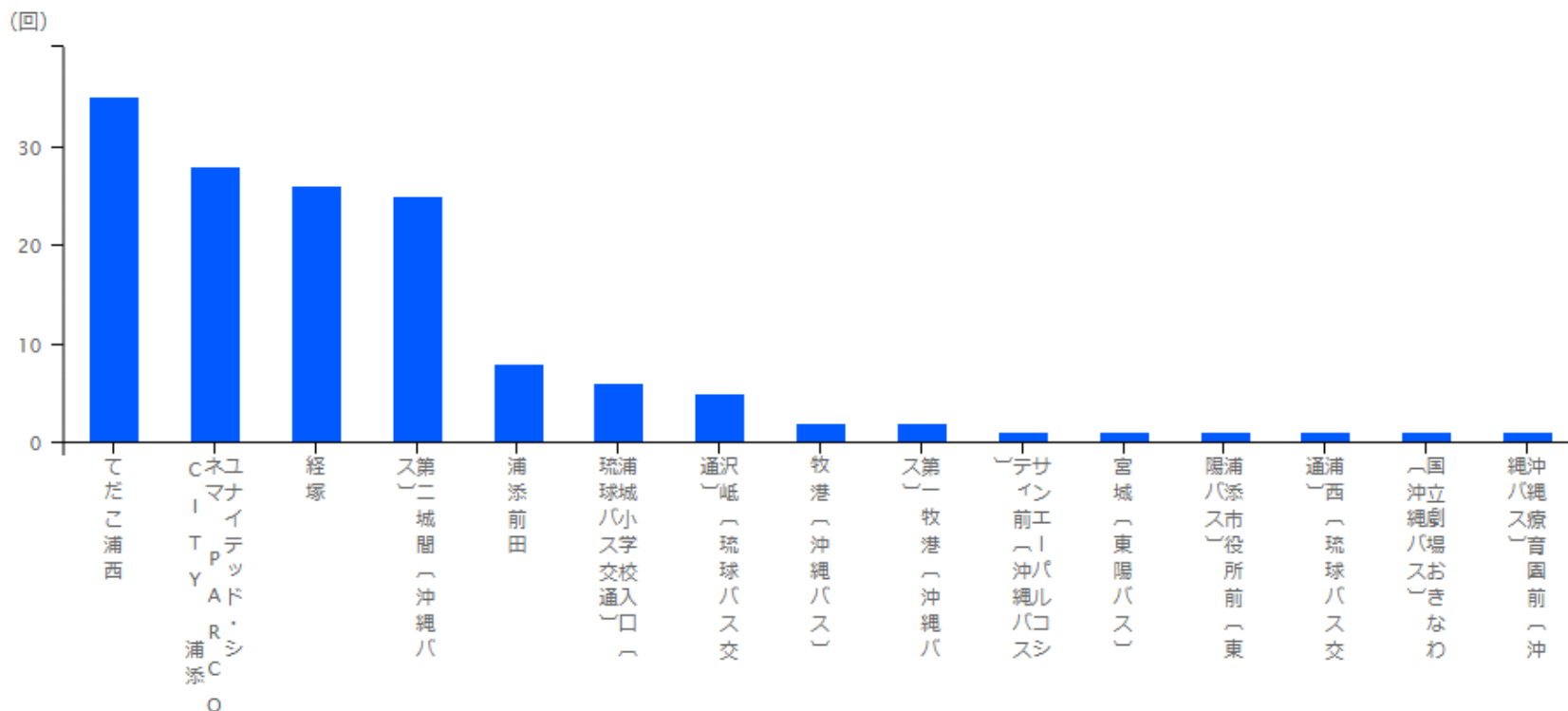
株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

- 2022年3月の西海岸沿線自治体（那覇～北谷）の中でも、サンエーパルコシティ、てだこホールが検索目的地としてランキングしている

⑥公共交通を取り巻く環境（外国人観光客の目的地）

【期間】2022年1月～12月（休日）

外国人経路分析（全言語）

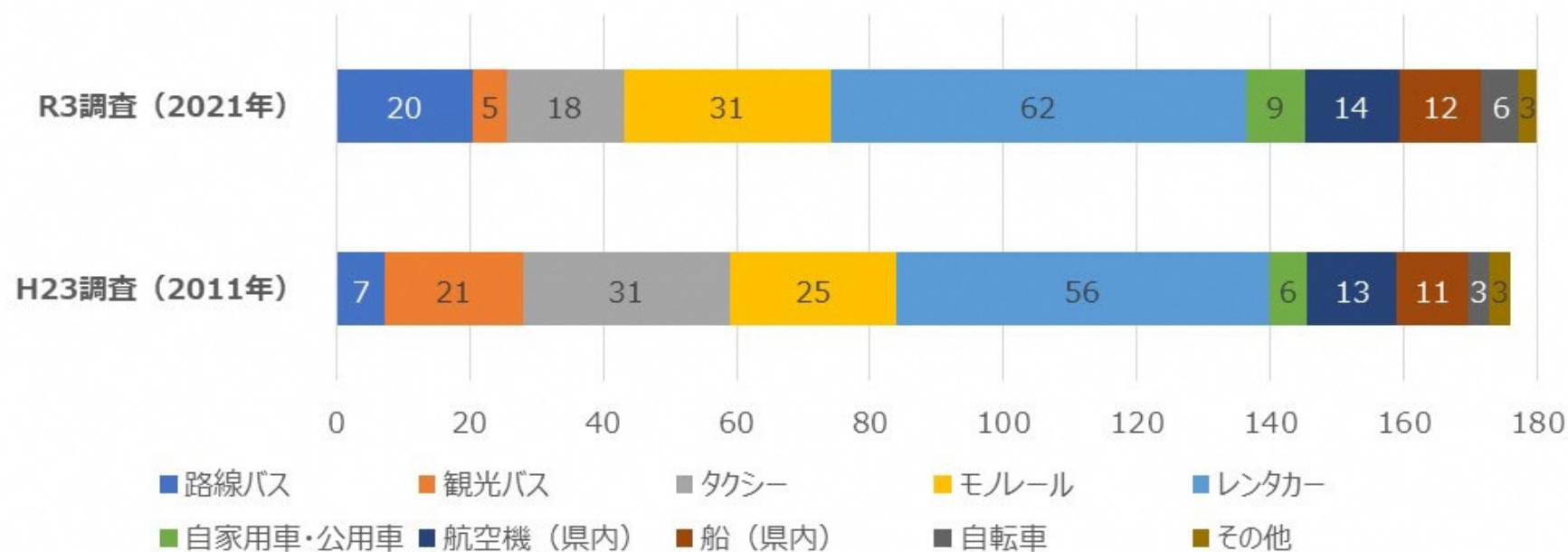


出典：RESAS
 ジョルダン株式会社「多言語乗換案内データ」

- 外国人の経路検索では、てだこ浦西が最も多く次いでパルコシティとなっている
- モノレール駅や国道沿線のバス停が多いものの、市役所前や国立劇場などのバス停も見受けられる

⑥公共交通を取り巻く環境（観光客の移動手段構成比）

観光統計実態調査
旅行中に利用した交通機関（複数回答可）



出典：観光統計実態調査（沖縄県）

- 令和3年度の調査では、10年前の平成23年度調査に比べて観光客が路線バスを利用する機会が増えている

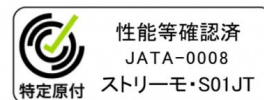
⑥公共交通を取り巻く環境（新たな移動サービス）



▲グリーンスローモビリティ
時速20km未満で公道を走ることができる電動車
を活用した小さな移動サービス
出典：沖縄ヤマハHP



▲超小型モビリティ
最高速度60km以下で公道を走ることができる概
ね長さ3m、幅1.3m程度の小型自動車
出典：トヨタHP



国土交通省告示
性能等確認制度 適合



▲特定小型原動機付自転車
時速20km以下で車道や自転車道を走ることができ、16歳以上であれば免許が不要。時速6km以下などいくつかの条件を満たした車両であれば、自転車が走行できる歩道も走行可能。
出典：株式会社ストリーモHP

- ・ 近年では様々な車両が開発され、道路交通法の改正等によってシェアリングサービスを中心に多様な移動サービスが展開されつつある

⑦関連上位計画における交通の方向性

浦添市交通基本計画（平成23年10月）

- H18 P Tに基づき策定された沖縄本島中南部都市圏都市交通マスタープラン・総合交通戦略、那覇市・浦添市・宜野湾市・沖縄市地域公共交通総合連携計画（基幹バス）などの広域交通計画や市内の現状等を踏まえ、浦添市全域を対象とした浦添市交通基本計画を策定

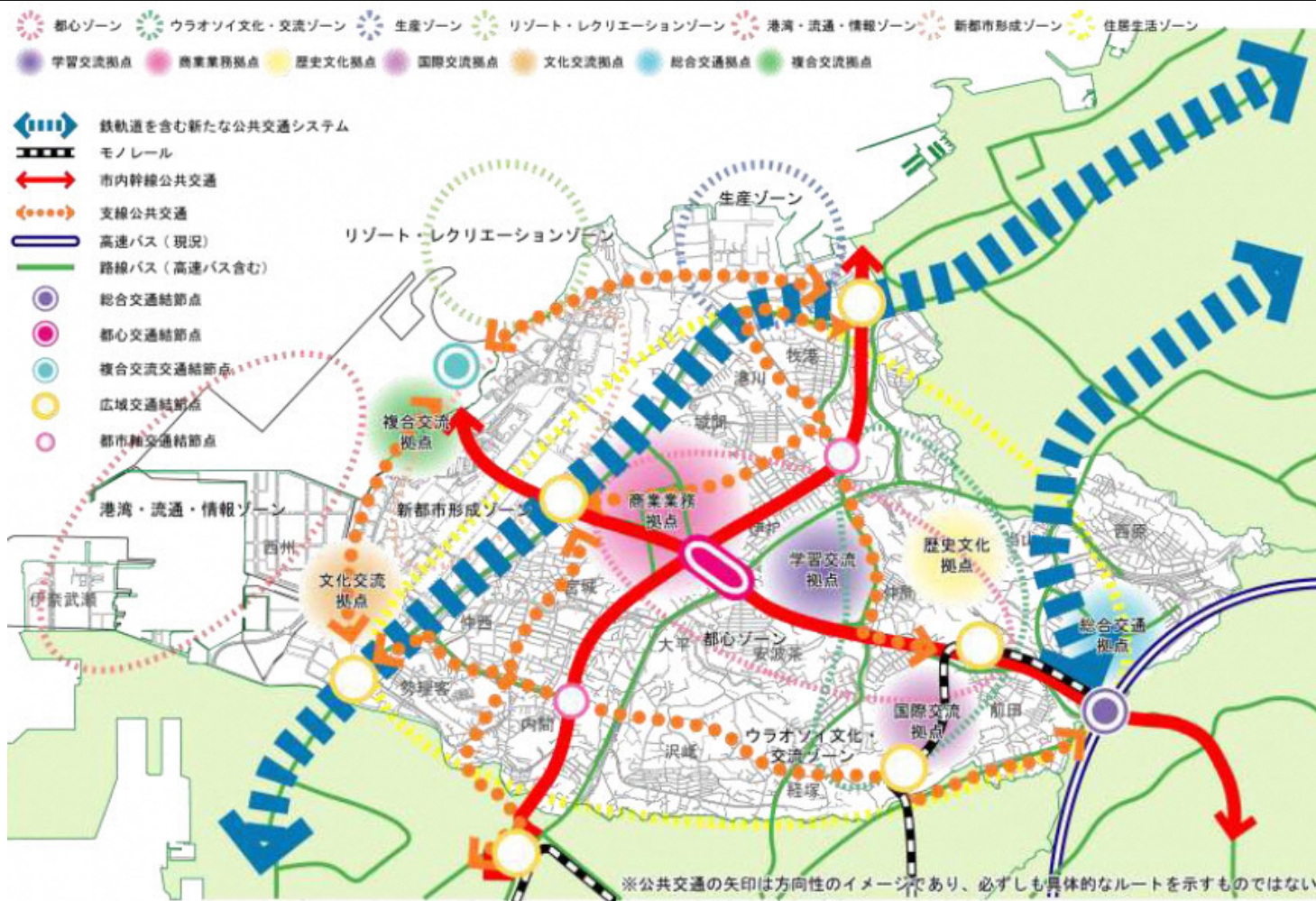


図 4-37 浦添市公共交通ネットワーク図

⑦関連上位計画における交通の方向性

浦添市交通総合戦略（平成25年2月）

- H18 P Tに基づき策定された沖縄本島中南部都市圏都市交通マスタープラン・総合交通戦略、那覇市・浦添市・宜野湾市・沖縄市地域公共交通総合連携計画（基幹バス）などの広域交通計画や、浦添市交通基本計画を踏まえ、浦添市全域を対象とした浦添市総合交通戦略を策定し、重点施策パッケージとして整理

整理した各地域別のパッケージ施策の中から、優先的に実施または検討すべき施策を重点施策として位置づける。重点施策は、エリアごとの基幹事業と強く連携を図ることが求められる施策で、かつ短期（概ね5年）で実現すること、もしくは実施の段階へ進捗することを目指す施策を対象にパッケージで選定する。

これを各関係機関との調整を踏まえて、重点施策として取りまとめる。各重点施策の実施地域は、下記及び図に示すとおりである。

1. 国道58号沿線エリア・西海岸臨海エリア①
2. 国道58号沿線エリア・西海岸臨海エリア②
3. モノレール沿線エリア・浦添西原線沿線エリア
4. 浦添西原線沿線エリア
5. 国道330号・パイプライン沿線エリア①
6. 国道330号・パイプライン沿線エリア②

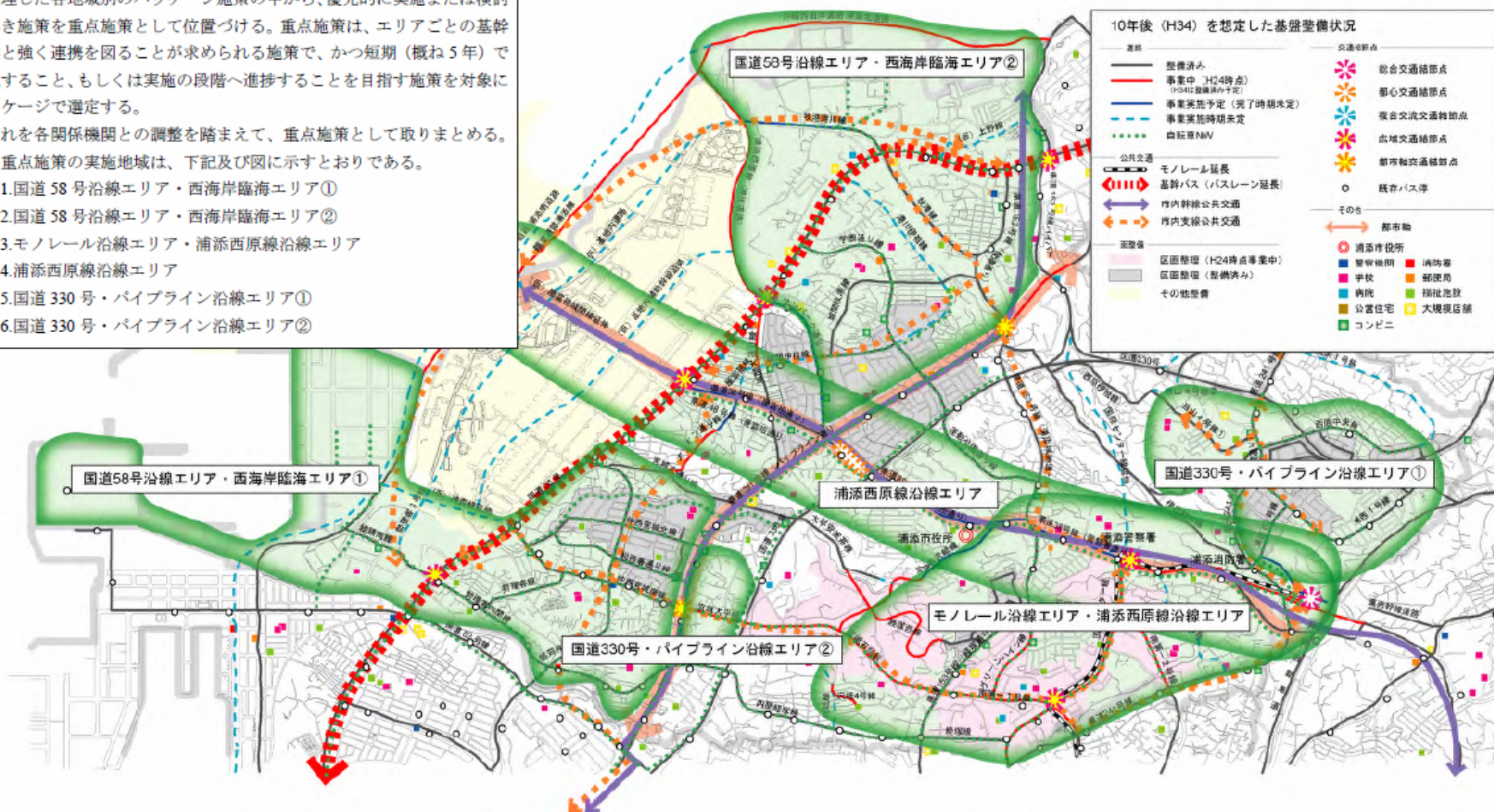
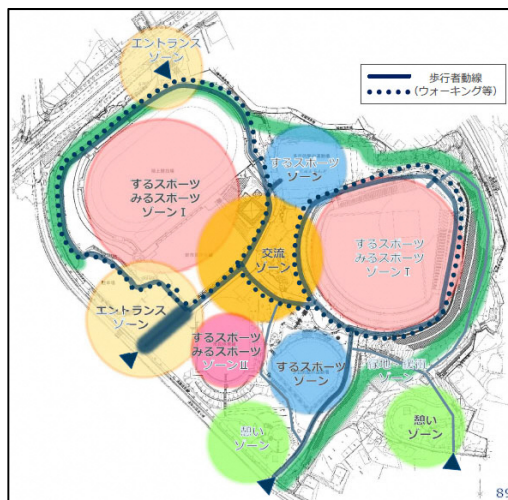


図 5-1 重点施策パッケージ展開箇所図

⑦関連上位計画における交通の方向性

浦添運動公園再整備基本構想・基本計画（案） ※パブリックコメント（意見募集中）

- 整備後約35年を経過した市民体育館をはじめ、浦添運動公園の再整備に向けた検討が進められている
- 運動公園の現況における課題を踏まえ、市内外から公共交通等の多様な交通手段で訪れる利用者のアクセシビリティの確保が検討されている



再整備に向けての課題及び解決策

課題（案）

まちなかにある立地や特徴的な地形等を活かした公園づくり

利用者の利用目的・形態に応じた利用空間の整備
市民のニーズであるスポーツ・健康づくりの空間整備を基本とし、他市町民や観光客、障がい者のニーズや公園利用の現状等を鑑み、より公園利用の促進を図るため、公園利用者の目的・形態に応じた空間整備が必要である。

グリーンインフラとしての保全・利活用
上位関連計画の取組みやみどりの拠点としての位置付け、環境、防災の観点から、まちなかの立地や特徴的な地形等を活かした、緑地並びに自然景観の維持・保全は必要である。

人と人とのつながり、リアルな交流を生み出す場
新型コロナウイルス感染症の拡大とデジタル化の急速な進展等により、人々の生活様式は大きく変化・多様化する中、ニューノーマル社会への対応として、スポーツを核に住民・観光客・軍人・軍属等のつながりや交流を生み出す拠点づくりが必要である。

利用者のアクセシビリティ向上、駐車スペースの確保
市民等や関係団体の公共交通のアクセシビリティや駐車スペースの不足に関するニーズ、イベント時の混雑状況等により、公園利用者の利便性の向上を図る整備や運用等が必要である。

安全・安心で誰もが利用しやすく、楽しめる公園づくり

老朽・陳腐化した施設・設備の魅力向上・機能強化
公園の供用開始後、30年以上経過し、施設・設備の老朽化や陳腐化が見受けられ、市民等のニーズでも老朽化の対応が求められている。施設・設備の更新や機能の拡充・強化等による公園の魅力向上を図る取組みは必要である。

観るスポーツの楽しみ方の提供
上位関連計画のスポーツ成長産業化の展開への呼応や本市の新たな観光・交流拠点の形成を図るため、観るスポーツに対応した施設整備等が必要である。

便益施設（飲食店等）の魅力・利便性向上
園内施設の利用状況や市民、観光客による先店不足のニーズなど、売店や飲食店の設置が求められている。公園の魅力、利便性の向上を図る便益施設の設置が必要である。

既存市民体育館の今後の運用
新市民体育館の供用開始に伴う既存市民体育館の運用について、施設の老朽化や利用人数、園内の施設配置を鑑み、今後の方針・計画策定は必要である。

解決策（案）

公園・運動施設へのユニバーサルデザインの適用

園路の再整備

緑地の適正な配置

オープンスペースの配置

案内表示の再整備

オープンスペース等を活用した交流促進

ICTを活用した交流イベント等の情報発信

適切な運用と駐車スペースの増設

公共交通利用促進

陸上競技場の再整備

運動施設・設備の更新

公園・運動施設へのユニバーサルデザインの適用

プロスポーツのレベルに合わせた施設整備

観るスポーツの施設整備

地域防災計画と連携した防災機能の確保

Park-PFIを活用した便益施設の導入

既存市民体育館の運用方針の検討

⑦関連上位計画における交通の方向性

てだこ浦西駅周辺土地区画整理事業

- モノレールてだこ浦西駅周辺では、約20haの区画整理事業が進められている

てだこ浦西駅 周辺整備

終点であるてだこ浦西駅周辺において、沖縄自動車道と浦添西原線、都市モノレールが結節する優れた交通結節機能確保のため、インターチェンジや1000台規模のパーク&ライド駐車場、交通広場を整備し、公共交通へシフトする施策を展開します。
また、近隣では西原西地区区画整理事業やてだこ浦西駅周辺土地区画整理事業があり、周辺地域と一体となった整備を行います。

■幸地インター線(幸地IC)

沖縄自動車道と浦添西原線バイパス及びモノレールを結節する道路を整備します。

- 計画交通量:約10,170台/日
- 利用方向:フルアクセス
- 幅員:w=19m(2車線)
- 対応車種:全種
- 延長:約900m

■浦西停車場線

駅へのアクセス道路を整備します。

- 計画交通量:約5,600台/日
- 幅員:w=19m(2車線)
- 延長:約580m

幸地インター線は、沖縄自動車道と浦添西原線(県道38号線)を連結する自動車専用道路です。また、併せて浦西停車場線を整備し、幸地インター線とてだこ浦西駅を連結することで、高速バスとモノレールが一体となった公共交通システムの構築を図り、那覇都市圏の渋滞緩和に寄与します。

■P&R駐車場

モノレールと自動車のスムーズな乗り継ぎを可能とする等の結節機能を充実させ、自動車からモノレールへの転換を促進するためのパーク&ライド駐車場を整備します。

- 建物規模:4階建て(4層5段)
- 駐車台数:約1000台
- 敷地面積:約9,800㎡
- 出入り・アクセス:地上階と5階に出入り口を設置(地上階は浦添市道、5階は宜野湾南風原線に接続)



P&R駐車場 完成イメージ



■浦添西原線1号橋

浦添市港川から西原町嘉手苅まで伸びる県道浦添西原線の道路拡幅計画に伴い、本県道の一部区間(浦添市前田から西原町徳佐田区間)では、橋長約400mの橋梁(仮称 浦添西原線1号橋)を整備します。

- 計画交通量:41,000台/日
- 幅員:w=30m(4車線)



浦添西原線1号橋 完成イメージ

西原町幸地付近



てだこ浦西駅周辺 完成イメージ



⑦関連上位計画における交通の方向性

地域公共交通関連施策

■コミュニティバス実験運行（H22）

- ・日平均乗車人数は402名（最大580名）
- ・採算ライン(800名/日)には満たなかったものの、高校生に多く利用され実験期間中は増加傾向



■デマンド交通実験運行（R2～R3）

- ・日平均乗車人数は181名（最大337名）
- ・60代以上の女性に多く利用されたが、目標としていた独立採算ラインには及ばず収支率は3割程度となった

うらちゃんmini
浦添市内を
どこまでも。

2020
11月1日
START

デマンド型コミュニティバス
約1年間の実証実験を予定

運行区域	市内一律料金	運行時間
浦添市内全域	大人：400円 65歳以上：300円 障がい者：200円 小学生以下：200円	7:00-19:00 予約受付 6:30-18:30

電話予約 098-875-0250 (レッツゴー)

WEB予約 QRコードから予約フォームへ

※乗り合い運行のため、道路状況により到着時間が前後する場合がございます。(予約方法は裏面へ)

⑦関連上位計画における交通の方向性

交通環境学習（モビリティ・マネジメント教育）の本格実施（R5～）

今までの取り組みを紹介

ハッピーラブマーケット

パルコシティで開催された「ハッピーラブマーケット」のイベント会場で、交通すごろくを実施（令和3年2月14日）

バスの乗り方教室

浦添小学校で開催したバスの乗り方教室では、バスの乗車体験や整理券の取り方、料金表の見方を親子で体験（令和5年1月28日）

モノレール車両基地見学

モノレール車両基地見学ツアーでは、乗車体験中にモビリティ・マネジメントツールの紙芝居を活用し、交通環境学習を実施（令和5年3月19日）

●都市計画課
●電話 ☎(876)1244
●問い合わせ ↑

どうして、
モビリティ・マネジメント教育が
必要なんだろう...?

「モビリティ・マネジメント教育」とは、私たち一人一人の移動手段や社会全体の交通を「人や社会、環境にやさしい」という観点から見直し、改善していくために自発的な行動を取れるような人材を育てることを目指した教育活動です。

幼少期からモビリティ・マネジメント教育を通して「交通」について学び、大人になった時に、環境や交通渋滞、公共交通がないと困る学生や高齢者への配慮から、「マイカーではなく、公共交通を使おう!」といった考えを育成することが必要です。今までは、体験やイベントを通して学習して来ましたが、今年度から、市内の小学校では4年生を対象に本教育が始まります。子ども達だけではなく、皆さんと一緒に交通について考え、少しでもクルマに依存しない生活を目指しましょう!

昨年実施した体験学習の様子

授業では、ICT教材の「交通すごろく」を用いて渋滞を引き起こす要因や、クルマの使い過ぎが環境に与える影響などについて学習しました。

ふり返りでは、日々の移動について自分たちに“なに”ができるかを発表。授業を通じて、児童の多くが「車と公共交通のバランスの良い移動」について理解することができました。

私自身、今まで交通にあまり目を向けられていませんでしたが、体験学習を通して、生徒と一緒に交通について考える良い機会になりました。学習以降に生徒から「学校まで歩いて来たよ!」「家族とクルマで車を使わないで行ったよ!」などの反応もあり、今後教育が始まることで、生徒や親御さんが自分事として考えるきっかけになり、一人一人の行動に変化が出てくるのではと感じました。

●移動の心がけに関する意識●
市内小学5年生への意識調査（令和4年）

環境にやさしい移動

授業有%
授業無%

車に頼らない生活

健康に
よい移動

できるだけバスを利用

宮城小学校 比嘉 大地 先生

※4年生の頃にMM授業を実施した児童



モビリティ・マネジメントとは?

私たちの暮らしとは切っても切り離せない「交通」。沖縄県を含めた地方都市では特にクルマに依存する傾向があります。クルマは必要で、とても便利な交通手段ですが、便利な反面、慢性的な渋滞や交通事故の増加、排気ガスなどによる環境問題への影響があります。また、公共交通の利用者離れが進むと公共交通の維持が難しくなり、運賃高騰だけでは本数の減少や、路線が廃止する可能性もあります。

そのため、通勤や通学を含めた日常生活の移動をマイカーだけではなく、公共交通や自転車、徒歩などの多様な交通手段を状況に応じてうまく使い分ける状態へと少しずつ変えていくことで、環境への負荷を軽減したり、自身の健康増進につながるなど、環境にも自分にもうれしい効果が生まれます。

このような「交通・移動(モビリティ)」を一人一人が自発的に「改善(マネジメント)」する一連の取り組みを「モビリティ・マネジメント」と呼びます。

学校、職場、地域への公共交通に関する情報提供

学校、職場、地域での意識啓発

体にも、環境にもやさしい生活スタイルに変えてみる

沖縄県民の、クルマ依存のスタイルを

公共交通や自転車、徒歩での移動を「選択肢」に

—マイカーだけに頼らない生活スタイルを考える—

⑦関連上位計画における交通の方向性

観光・イベントの取組

- ・ 浦添市の新しい魅力が見つかる体験型商品を数多く集め「りっか浦添」として毎年イベントを開催

浦添を楽しむ地域体験イベント

URASOE CITY OKINAWA

うらそえ感動体験

りっか!浦添

2022 VOL.05

開催日時 7月14日(木) 10:00~12:00

会場 浦添市立中央公民館 1F

参加費 無料

申込方法 WEB予約

申込締切 7月10日(月) 18:00

申込先 浦添市立中央公民館 1F

申込先 TEL 098-975-1234

申込先 FAX 098-975-1235

申込先 E-MAIL 098-975-1236

申込先 URL 098-975-1237

申込先 QRコード 098-975-1238

申込先 QRコード 098-975-1239

申込先 QRコード 098-975-1240

申込先 QRコード 098-975-1241

申込先 QRコード 098-975-1242

申込先 QRコード 098-975-1243

申込先 QRコード 098-975-1244

申込先 QRコード 098-975-1245

申込先 QRコード 098-975-1246

申込先 QRコード 098-975-1247

申込先 QRコード 098-975-1248

申込先 QRコード 098-975-1249

申込先 QRコード 098-975-1250

申込先 QRコード 098-975-1251

申込先 QRコード 098-975-1252

申込先 QRコード 098-975-1253

申込先 QRコード 098-975-1254

申込先 QRコード 098-975-1255

申込先 QRコード 098-975-1256

申込先 QRコード 098-975-1257

申込先 QRコード 098-975-1258

申込先 QRコード 098-975-1259

申込先 QRコード 098-975-1260

申込先 QRコード 098-975-1261

申込先 QRコード 098-975-1262

申込先 QRコード 098-975-1263

申込先 QRコード 098-975-1264

申込先 QRコード 098-975-1265

申込先 QRコード 098-975-1266

申込先 QRコード 098-975-1267

申込先 QRコード 098-975-1268

申込先 QRコード 098-975-1269

申込先 QRコード 098-975-1270

申込先 QRコード 098-975-1271

申込先 QRコード 098-975-1272

申込先 QRコード 098-975-1273

申込先 QRコード 098-975-1274

申込先 QRコード 098-975-1275

申込先 QRコード 098-975-1276

申込先 QRコード 098-975-1277

申込先 QRコード 098-975-1278

申込先 QRコード 098-975-1279

申込先 QRコード 098-975-1280

申込先 QRコード 098-975-1281

申込先 QRコード 098-975-1282

申込先 QRコード 098-975-1283

申込先 QRコード 098-975-1284

申込先 QRコード 098-975-1285

申込先 QRコード 098-975-1286

申込先 QRコード 098-975-1287

申込先 QRコード 098-975-1288

申込先 QRコード 098-975-1289

申込先 QRコード 098-975-1290

申込先 QRコード 098-975-1291

申込先 QRコード 098-975-1292

申込先 QRコード 098-975-1293

申込先 QRコード 098-975-1294

申込先 QRコード 098-975-1295

申込先 QRコード 098-975-1296

申込先 QRコード 098-975-1297

申込先 QRコード 098-975-1298

申込先 QRコード 098-975-1299

申込先 QRコード 098-975-1300

申込先 QRコード 098-975-1301

申込先 QRコード 098-975-1302

申込先 QRコード 098-975-1303

申込先 QRコード 098-975-1304

申込先 QRコード 098-975-1305

申込先 QRコード 098-975-1306

申込先 QRコード 098-975-1307

申込先 QRコード 098-975-1308

申込先 QRコード 098-975-1309

申込先 QRコード 098-975-1310

申込先 QRコード 098-975-1311

申込先 QRコード 098-975-1312

申込先 QRコード 098-975-1313

申込先 QRコード 098-975-1314

申込先 QRコード 098-975-1315

申込先 QRコード 098-975-1316

申込先 QRコード 098-975-1317

申込先 QRコード 098-975-1318

申込先 QRコード 098-975-1319

申込先 QRコード 098-975-1320

申込先 QRコード 098-975-1321

申込先 QRコード 098-975-1322

申込先 QRコード 098-975-1323

申込先 QRコード 098-975-1324

申込先 QRコード 098-975-1325

申込先 QRコード 098-975-1326

申込先 QRコード 098-975-1327

申込先 QRコード 098-975-1328

申込先 QRコード 098-975-1329

申込先 QRコード 098-975-1330

申込先 QRコード 098-975-1331

申込先 QRコード 098-975-1332

申込先 QRコード 098-975-1333

申込先 QRコード 098-975-1334

申込先 QRコード 098-975-1335

申込先 QRコード 098-975-1336

申込先 QRコード 098-975-1337

申込先 QRコード 098-975-1338

申込先 QRコード 098-975-1339

申込先 QRコード 098-975-1340

申込先 QRコード 098-975-1341

申込先 QRコード 098-975-1342

申込先 QRコード 098-975-1343

申込先 QRコード 098-975-1344

申込先 QRコード 098-975-1345

申込先 QRコード 098-975-1346

申込先 QRコード 098-975-1347

申込先 QRコード 098-975-1348

申込先 QRコード 098-975-1349

申込先 QRコード 098-975-1350

申込先 QRコード 098-975-1351

申込先 QRコード 098-975-1352

申込先 QRコード 098-975-1353

申込先 QRコード 098-975-1354

申込先 QRコード 098-975-1355

申込先 QRコード 098-975-1356

申込先 QRコード 098-975-1357

申込先 QRコード 098-975-1358

申込先 QRコード 098-975-1359

申込先 QRコード 098-975-1360

申込先 QRコード 098-975-1361

申込先 QRコード 098-975-1362

申込先 QRコード 098-975-1363

申込先 QRコード 098-975-1364

⑦関連上位計画における交通の方向性

その他関連する公共交通関連施策

- 県内では様々な公共交通関連施策が実施されている

ゆいレール関連

POINT 1 那覇空港行き19分始発時刻繰り上げ

POINT 2 3両編成の有効活用

POINT 3 列車の増発

8.13²⁰²³ (SUN) ダイヤ改正

平日ダイヤは8月14日(月)から

ゆいレール 沖縄都市モノレール株式会社



基幹急行バス関連

約60分

那覇 ⇄ コザ

基幹急行バス 好評運行中!

コレが目印! 基幹急行

基幹急行バス路線図

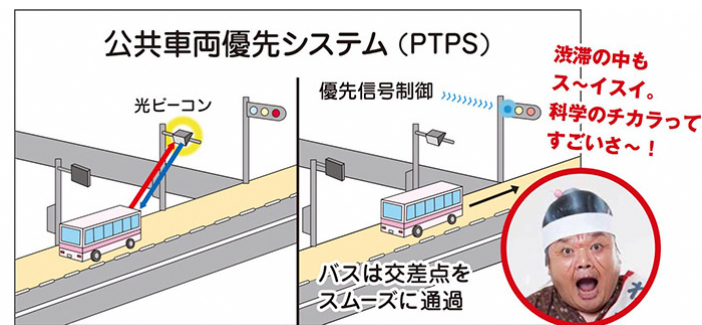
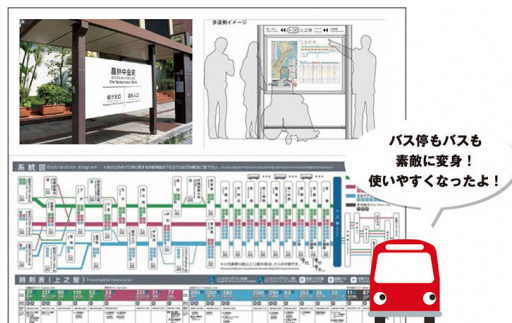
約10分間隔! 長時間の移動がもっと便利に! 通勤・通学がスピーディーに!

3社4系統で運行 23 31 70 72

那覇バス停(那覇バスターミナルとコザ)

www.watta-bus.com

琉球バス交通・沖縄バス・東陽バス 沖縄県交通政策課 TEL.098-866-2045 「わったーバス堂」



情報発信 (バス乗換検索など)

沖縄の乗り換え案内をもっと楽しく快適に!

のりもの Navi Okinawa

通学バス運行情報サイト

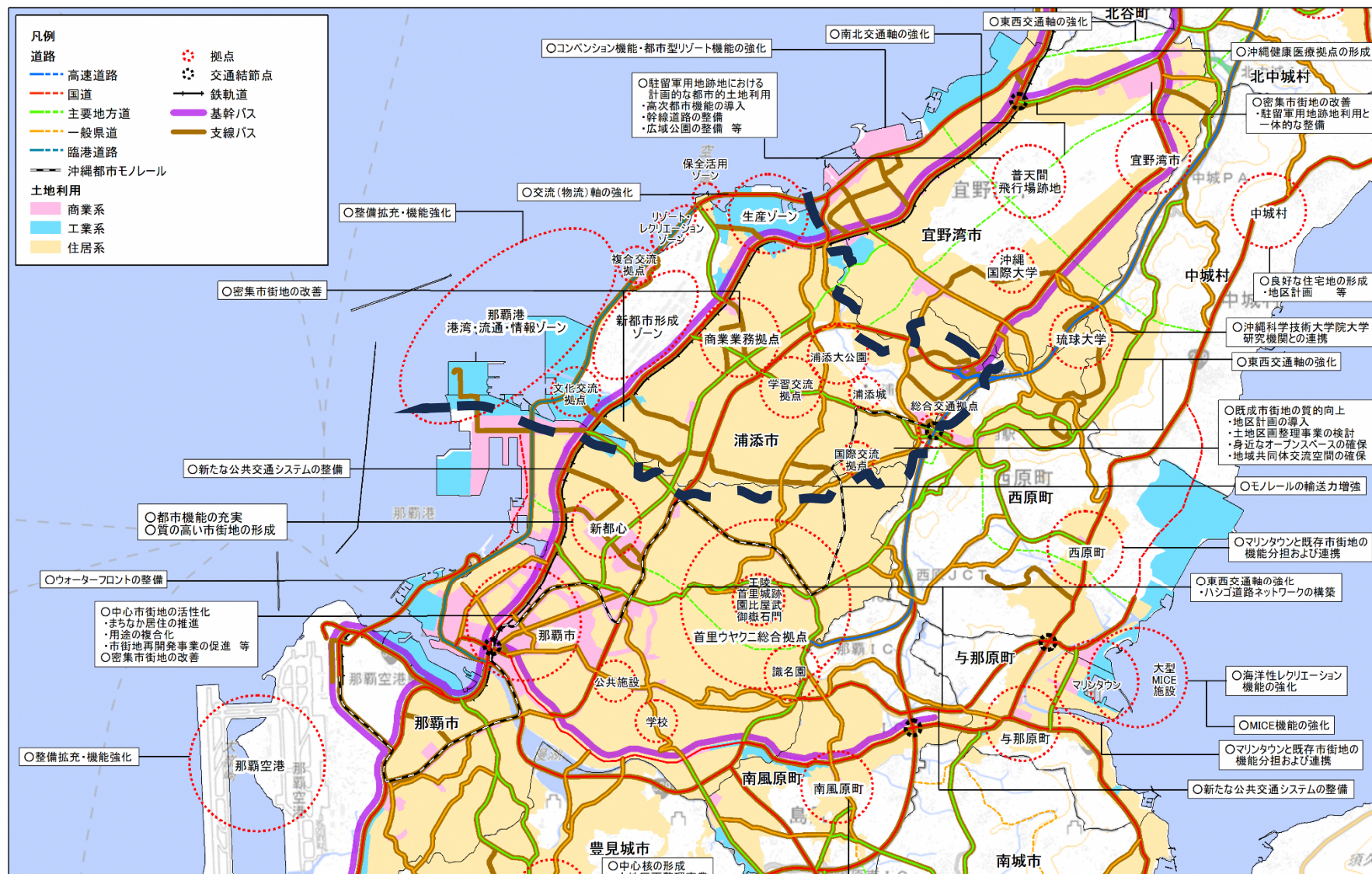
高校生向け 配信中!!

通学バス なび

出典：沖縄県HP、沖縄都市モノレールHPなど

⑦ 関連上位計画における交通の方向性（周辺市町村の取組み）

- 沖縄県、および周辺市町村においても地域公共交通計画の策定をはじめ、まちづくりなど様々な関連施策が進められており、今後は行政の枠組みを越えた広域的な連携が重要となっている



⑧浦添市における公共交通の現状整理

【地域の現状】

- ・ 国道58号～国道330号の間の人口密度が高く、経塚及び前田周辺の人口が多い
- ・ 勢理客4丁目、伊祖5丁目、前田地域周辺では人口が増加
- ・ てだこ浦西駅周辺土地区画整理事業により、さらに人口の増加が想定
- ・ 市内に高齢者（65歳以上）の割合が30%を超える地域が点在
- ・ 牧港、経塚、当山及び西洲地域周辺に就業者が集中
- ・ 那覇港浦添埠頭地区及びてだこ浦西駅の開発により就業人口の増加が予想される
- ・ 市の東西方向で約120mの標高差があり坂が多い

【移動特性】

- ・ 通勤通学では那覇市との往来が多く、市外への流出よりも流入人口が上回っている
- ・ 通勤通学におけるバス利用割合は那覇市が17.1%、浦添市は6.9%
- ・ 市内の全ての学校において、半数以上の児童・生徒が自家用車による送迎を経験
- ・ 浦添市内を移動するトリップは15.2万トリップ、その内58%が自動車を利用
- ・ 浦添市をただ通過するだけの移動が12.4万トリップと多い
- ・ 自動車交通量において九州沖縄地区の上位を浦添市内の道路区間が独占
- ・ 交通量の多い区間を中心に市内全域に主要渋滞箇所が点在
- ・ 公共交通の分担率が低い（バス4%）

【バス利用の現状】

- ・ 路線バスの利用はピーク時（S40年頃）の約4分の1に減少
- ・ 市内に路線バスの営業所などの拠点が無い
- ・ 幹線道路以外の市内バス停ではバスの便数が少なく利用者も少ない
- ・ 幹線道路以外では、公共交通の空白地域及び不便地域が点在
- ・ 市内東西方向への移動ニーズは多いがバス網のサービス水準が低い

【モノレール利用の現状】

- ・ モノレール利用は、延伸区間の開業以降新型コロナの影響を受けるがその後順調に増加

【タクシーの現状】

- ・ タクシー利用者もS63年に比べて約4分の1に減少
- ・ 総走行距離も同じく大きく減少

【ドライバーの現状】

- ・ 今後も高齢化等を背景にドライバーが5年毎に10%程度減少を続ける見込み
- ・ ドライバーは比較的賃金が低く超過労働時間も長い

【シェアサイクルの現状】

- ・ 利用者数は順調に伸びている

【無料送迎バス】

- ・ 市内自動車学校において多方面への無料送迎を行っている

【観光客の移動の現状】

- ・ サンエーパルコシティなど、観光客の移動ニーズは高い
- ・ 近年は観光客の路線バス利用機会が増えている

【新たな移動サービス】

- ・ 全国的にも小型車両等を用いた新たな移動サービスが始まっている

⑧浦添市における公共交通の現状整理

【第五次浦添市総合計画】

- ・ 基幹バスや沖縄都市モノレールと連携した広域交通網の拡充
- ・ 沖縄都市モノレールと連携させた支線公共交通（コミュニティバスやシェアサイクル等）の導入
- ・ シームレスな移動手段の構築

【浦添市都市計画マスタープラン】

- ・ 那覇市等周辺市町村における観光拠点とのアクセス性向上、地域住民や来街者の交流促進
- ・ 徒歩や自転車等とのスムーズな乗り換えが可能な歩いて暮らせるまちづくりの推進

【浦添市交通基本計画】

- ・ 地域間を支える主要なバス交通の拡充
- ・ 軸上市街地における市内幹線公共交通と支線公共交通やTDM施策の重点的推進
- ・ 多様な公共交通ネットワークを有機的に連携する交通結節点の配置

【第六次浦添市地域福祉活動計画】

【浦添市高齢者保健福祉計画】

- ・ 高齢者や障がい者の外出支援（移動の支援サービス）
- ・ 高齢者の新たな移動サービスの導入検討

【浦添市まち・ひと・しごと創生総合戦略】

- ・ 交通渋滞の解消
- ・ 交通弱者の交通手段の確保

【浦添市観光振興計画】

- ・ 2次交通の整備・充実

【浦添運動公園再整備基本構想・基本計画（案）】

- ・ 交通渋滞の解消
- ・ 交通弱者の交通手段の確保

【まちづくりの取り組み】

- ・ モノレール延長事業の第4駅であるだこ浦西駅周辺での区画整理事業
- ・ 市内に点在する体験型商品を数多く集め「りっか浦添」として毎年イベントを開催

【交通環境学習】

- ・ 市内の全小中学校でモビリティ・マネジメントを本格実施予定

【新・沖縄21世紀ビジョン基本計画】

【沖縄県総合交通基本計画】

- ・ 鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入
- ・ 交通空白地域における交通サービスの導入に向けた取組の促進
- ・ 新技術を活用した新たな交通サービスの導入の促進
- ・ 二次交通の利便性向上に向けた取組の推進
- ・ 基幹バスシステムの導入に向けた取組の推進
- ・ 公共交通を利用した観光周遊のモデルルート の提案
- ・ キャンパス交通システムの充実に向けた取組の促進

【那覇広域都市計画】

- ・ 歩行者や自転車、公共交通等の多様なニーズに対応した道路空間の再配分の検討
- ・ コミュニティバスや福祉交通などの交通手段の導入

【周辺市町村等】

- ・ 県や周辺市町村との行政の枠組みを越えた広域的な連携が重要

⑨浦添市における公共交通の課題整理（案）

①：交通不便地域の改善を図る交通手段の構築

- 公共交通空白地の解消を図り、市民の誰もが公共交通を使える環境の構築

②：移動制約者（高齢者、児童・生徒等）の移動手段を構築

- 事故リスクが高い自家用移動だけではなく、高齢者も利用しやすい公共交通の構築
- 通学に利用が可能な公共交通の構築
- 福祉・教育関連事業など横断的な施策連携（クロスセクター効果の検証）※追加

③：市民の利便性を高める交通手段の構築

- 既存交通サービスの維持と市民ニーズに合わせた改善 ※追加
- 市民の移動特性に対応し、これまでの旅客輸送事業等に囚われない新たな交通手段の構築 ※修正
- 交通手段の構築に向けた自治体、交通事業者、その他市内事業者による連携 ※追加

④：広域的・幹線的事業との連携

- モノレール、基幹バス、幹線道路整備等の定時性の高い広域的な交通施策と連携した公共交通の構築 ※追加
- 沖縄県や周辺自治体が取組む公共交通関連施策との広域的、有機的な連携 ※追加

⑤：まちづくりの取組との連携

- 市民が主体のまちづくり関連の取組と連携した公共交通の構築
- 浦添市が進める様々な施策と連携した公共交通の構築
- 大規模開発のアクセス性を高めるとともに、過度な自動車利用の抑制を図り、渋滞対策の一翼を担う公共交通の構築
- 公共交通結節点など旅客輸送の起点となる拠点整備 ※追加

⑥：観光客の利便性を高める交通手段の構築

- 観光施設や人気の飲食店までのアクセス性を高めかつ、レンタカー利用に頼らない公共交通の構築
- 市内のまちめぐりにも便利な公共交通の構築

黒字：H29年度浦添市地域公共交通会議にて設定された課題

赤字：今回新たに修正、追加した課題